

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S1	施策名	Nーバスの運行の見直し				
担当部課	くらし文化部安心安全課		関係部課	企画政策課			
基本情報	第6次総合計画・基本目標	4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち					
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進					
	法定受託事務の有無	無					
	その他（関係計画、要綱等）	有	第2次長久手市地域公共交通網形成計画				
	施策開始の背景、経緯等	令和3年4月にルート再編を行う。					
施策の目的等	施策の内容	（どのような施策なのか） Nーバスについては、無料乗車数が全体の7割を超えており、市の財政負担が年々多くなっているため、受益者負担の考え方から適正な費用負担を求める料金改定を行うことを検討する。					
	施策の対象	（誰、何を対象にしているか） Nーバス利用者					
	施策の意図	（対象をどのような状態にしたいか） Nーバスについて、受益者負担の考え方から適正な費用負担を求め、乗り継ぎ環境の改善、商業施設や病院への乗り入れ増加等を検討する。					
目標・成果推移等①	施策に係る取組①	Nーバス運行の見直し					
		R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	中期 (おおよそ3年後)	長期 (おおよそ5年後)	
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標	
		利用者実態調査を実施。	利用者実態調査を実施。	利用者実態調査を実施。	利用者実態調査を実施。 Nーバス再編の検証実施。	利用者実態調査を実施。 Nーバス再編を検討。	
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	
		巡回バス運行業務負担金 99,177千円	巡回バス運行業務負担金 107,470千円	巡回バス運行業務負担金 107,470千円	巡回バス運行業務負担金 107,470千円	巡回バス運行業務負担金 107,470千円	
		Nーバス利用実態把握業務委託 300千円	Nーバス利用実態把握業務委託 400千円				
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	
		(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 100 人	(延べ) 100 人	
	目標・成果推移等②	施策に係る取組②	料金体系の見直し				
		R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	中期 (おおよそ3年後)	長期 (おおよそ5年後)	
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標	
		令和4年4月1日改定を実施。	料金体系の見直し状況の精査。	料金体系の見直し状況の精査。	料金体系の検討。	料金体系の検討。	
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	
		特になし。	特になし。	特になし。	特になし。	特になし。	
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	
		(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	
活動状況		活動エピソード	（活動のエピソード、コメント、特記事項など） Nーバスの運行について、平日及び休日に全便乗降調査を行った。企画政策課が市民4,000人を対象に「長久手市の公共交通に関する市民アンケート調査」を行った。				

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) フリーパス券、回数券の周知をし、Nーバスの利用者を増加させる。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) Nーバス再編に向け、引き続き乗降調査を実施することで利用者の実態を把握する。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 収支率について、令和3年度実績は約3%であったが、令和4年4月1日料金体系の見直しに伴い、約7%程度となった。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 令和3年4月1日のルート再編、令和4年4月1日料金体系の見直し、アンケート結果等の状況を確認し、次回再編に向けて情報蓄積を行う必要がある。

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S2	施策名	学校プール開放事業の見直し		
担当部課	くらし文化部生涯学習課	関係部課	教育部教育総務課		

基本情報	第6次総合計画・基本目標	5 いつでも どこでも 誰とでも 広がる交流の輪			
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進			
	法定受託事務の有無	無			
	その他(関係計画、要綱等)	有	長久手市スポーツ推進計画		
	施策開始の背景、経緯等	支出に対して収入(受益者負担)が少ないため、利用料金や運営方法などを見直す必要がある。			

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 支出に対して収入が少ないため、利用料金や運営方法などの見直しを行う。			
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 学校プール開放			
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 利用料金、運営方法等を見直すことにより、市の財政負担を軽減する。			

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	学校プール開放事業の見直し									
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)					
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標					
		事業廃止	事業廃止	事業廃止	事業廃止	事業廃止					
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)					
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み					
		(延べ) - 人	(延べ) - 人	(延べ) - 人	(延べ) - 人	(延べ) - 人					

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	学校プール開放事業の見直し									
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)					
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標					
		事業廃止	事業廃止	事業廃止	事業廃止	事業廃止					
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)					
		-	-	-	-	-					
		-	-	-	-	-					
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み					
		(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人					

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 令和2年度に事業継続について検討し、コロナ禍において更衣室利用の感染症対策が困難であることや利用者から使用料を徴収しても財政負担を大きく軽減することが困難であることから、令和3年度以降事業の廃止を決定した。(市民に対しては、令和3年度4月号広報及びHPで周知済)
------	---------	---

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) -
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) -
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) -
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) -

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S3	施策名	マラソン大会事業の見直し			
担当部課	くらし文化部生涯学習課	関係部課				

基本情報	第6次総合計画・基本目標	5 いつでも どこでも 誰とでも 広がる交流の輪				
	行政改革指針・重点課題	2 財政改革の推進				
	法定受託事務の有無	無				
	その他(関係計画、要綱等)	有	長久手市スポーツ推進計画			
	施策開始の背景、経緯等	市の財政負担を軽減するため、事業の有料化(受益者負担)を検討する。				

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 「市民交流(ふれあい)」という側面を強調し、参加料無料のマラソン大会としている。事業の公平性を確保する必要があることから、市の財政負担の軽減及び受益者負担を検討する。				
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) マラソン大会参加者				
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 市民交流の側面は維持することとし、新たなプログラムの健康づくり事業へ転換する。				

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	長久手新春ふれあいマラソン大会の実施									
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)					
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標					
		新型コロナウイルス感染症拡大防止及びジブリパーク開園に伴う工事のため、事業中止。スポーツ推進委員と、新たなプログラムの健康づくり事業へ転換する協議を開始した。	—	—	—	—					
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)					
		—	—	—	—	—					
		—	—	—	—	—					
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み					
		(延べ) — 人	(延べ) — 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人					

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	新たなプログラムの健康づくり事業の実施									
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)					
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標					
		—	スポーツ推進委員と新たなプログラムの健康づくり事業へ転換の協議を継続する。また、指定管理者にノウハウの提供を依頼する。	新たなプログラムの健康づくり事業の実施	新たなプログラムの健康づくり事業の充実	新たなプログラムの健康づくり事業の見直し					
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)					
		—	マラソン大会 会場設営委託 484千円	委託費 未定	委託費 未定	委託費 未定					
		—	消耗品費 146千円	消耗品費 未定	消耗品費 未定	消耗品費 未定					
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み					
		(延べ) — 人	(延べ) 500 人	(延べ) 500 人	(延べ) 500 人	(延べ) 500 人					

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) ジブリパークの第1期が開園したことや今後、第2期及び第3期の開園に伴うパークエリア拡大の影響で、会場の使用が困難である。スポーツ推進委員は、事業目的を市民交流と考えており、有料化に否定的であるため、あくまでも市民交流を主眼に置いた新たなプログラムの健康づくり事業への転換を図る。
------	---------	---

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) マラソン大会から新たなプログラムの健康づくり事業への転換について、スポーツ推進委員や指定管理者と協議をし、新しいプログラムのスポーツイベントを開催する。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 事業を有料化した場合、必然的に競技性が求められ、タイム計測や参加賞などの付加価値を高める必要がある。有料のマラソン大会は、民間や他市町でも実施されているので、本市は独自の健康づくりイベントとして、受益者負担を伴わない、誰でも楽しめる新たなプログラムの健康づくり事業への転換を進める。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 令和元年度のマラソン大会事業の決算額は1,039千円であり、参加者2,000人で計算すると1人あたりのコストは約500円である。コスト削減を考慮し、事業の有料化を選択せず、市の財政負担を軽減できる新たなプログラムの健康づくり事業への転換を検討する。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 令和5年度事業から、指定管理者のノウハウ提供の協力を得ながら、市の財政負担を軽減することができる新たなプログラムの健康づくり事業へ転換する。

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S4	施策名	文化の家(管理)の見直し			
担当部課	くらし文化部生涯学習課	関係部課				

基本情報	第6次総合計画・基本目標	5 いつでも どこでも 誰とでも 広がる交流の輪				
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進				
	法定受託事務の有無	無				
	その他(関係計画、要綱等)	有	第3次長久手市文化芸術マスタープラン			
	施策開始の背景、経緯等	文化の家は、芸術文化の振興及び市民福祉の向上を図り、文化活動の拠点となるべく平成10年に開館し、直営で運営。行政改革の一環としてより良い公共文化施設の運営のため、管理の見直しを検討する。				

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 指定管理制度の導入を前提に、さらなる外部委託を含めた調査、検討を行い、方針を決定した上で、新たな方策による管理を実施する。				
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 文化の家の管理体制				
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 委託業務の人員を増員し、管理系の人員を削減した。				

目標・成果推移等①	施策に係る取組①		管理体制の見直しの検討							
	R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	<ul style="list-style-type: none"> ・委託業務の拡充 ・インターネット施設予約 ・チケットのコンビニ収納 ・システムによる省力化 ・職員負担の削減 		<ul style="list-style-type: none"> ・委託業務の拡充 ・システムによる省力化 		<ul style="list-style-type: none"> ・システムによる省力化 		未定		未定	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	施設管理業務委託	82,329千円	施設管理業務委託	88,842千円	未定		未定		未定	
	舞台管理業務委託	35,849千円	舞台管理業務委託	37,602千円						
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ) — 人		(延べ) — 人		(延べ) — 人		(延べ) — 人		(延べ) — 人	

目標・成果推移等②	施策に係る取組②									
	R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ) — 人		(延べ) — 人		(延べ) — 人		(延べ) — 人		(延べ) — 人	

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 令和4年4月から施設予約をPCからできるようにシステムを構築した。(※施設予約はPCからのみ) 令和4年4月から公演チケットの購入がコンビニエンスストア(ファミリーマート及びセブンイレブン)でできるようシステムを構築した。 施設使用料、付属設備使用料を改定した。				
------	---------	---	--	--	--	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 施設・チケットの予約がPCから24時間可能となった。公演チケットの購入がコンビニエンスストア(ファミリーマート及びセブンイレブン)で可能になったことにより市民サービスが向上した。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) コンビニエンスストア(セブンイレブン)でチケット購入する場合は、現金以外(クレジット、nanacoカード)でも対応できるようになった。 コンビニエンスストアでチケットを購入する場合、1枚につき手数料としてファミリーマートが242円、セブンイレブンが352円購入時に支払う必要がある。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 令和4年度に実施した自主事業のチケット販売の中で、コンビニエンスストアでチケットを購入した人の割合は、ファミリーマートが約6%、セブンイレブンが約4%であった。24時間購入できる等一定のサービス向上効果があった。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 文化の家の窓口では、施設使用料支払、チケット購入方法が現金のみの対応であるため令和8年度に向けてキャッシュレスシステムを導入できるようにする。

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S5	施策名	中央図書館(管理)の見直し		
担当部課	教育部中央図書館		関係部課		

基本情報	第6次総合計画・基本目標	2 子どもが元気に育つまち			
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進			
	法定受託事務の有無	無			
	その他(関係計画、要綱等)	有 図書館法、第3次長久手市子ども読書活動推進計画			
	施策開始の背景、経緯等	市民の読書活動を支える場として、平成4年に開館した。令和5年度まで直営で運営。行政改革の一環として図書館運営形態を見直す目的で令和4年度まで指定管理者制度導入の検討を行った結果、指定管理者制度ではなくカウンター窓口等の一部業務委託を令和6年4月から開始する方針が決まった。			

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 図書館資料の貸出及び返却、予約申込、新規登録、レファレンス等のカウンター窓口業務と建物設備の保守点検等の管理委託に関する調査検討を行い、方針を決定した。			
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 図書館の管理体制			
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 新たな方策により管理を実施することによる、市民の読書環境の向上			

目標・成果推移等①	施策に係る取組①										カウンター窓口等の一部業務委託や指定管理者制度の導入の検討、一部業務委託の実施									
	R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)		成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	・サウンディング型市場調査を実施(上半期)		・Web市民アンケート実施		一部業務委託実施		一部業務委託実施		一部業務委託実施		一部業務委託実施		一部業務委託実施		一部業務委託実施		一部業務委託実施		一部業務委託実施	
	・カウンター窓口等の一部業務委託実施の方針決定		・プロポーザル等による事業者選定																	
	・業務引継																			
	費用・実績(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)	
	会計年度任用職員報酬・期末手当	26,953千円	会計年度任用職員報酬・期末手当	27,463千円	一部業務委託料	未定	一部業務委託料	未定	一部業務委託料	未定	一部業務委託料	未定	一部業務委託料	未定	一部業務委託料	未定	一部業務委託料	未定	一部業務委託料	未定
	図書館ICシステム保守業務委託	1,260千円	図書館ICシステム保守業務委託	1,260千円																
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
(延べ) 0 人		(延べ) 0 人		(延べ) 0 人		(延べ) 0 人		(延べ) 0 人		(延べ) 0 人		(延べ) 0 人		(延べ) 0 人		(延べ) 0 人		(延べ) 0 人		

目標・成果推移等②	施策に係る取組②																			
	R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)		成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	費用・実績(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)	
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人	

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 指定管理者制度や一部業務委託導入館への視察を行い、サウンディング型市場調査の結果を踏まえ、令和6年4月からのカウンター窓口等一部業務委託の導入を決定し、図書館運営協議会で方針とスケジュールについて説明をした。			
------	---------	--	--	--	--

改善状況	改善ポイント	<p>(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど)</p> <p>図書館業務を詳細に確認し洗い出しを行い、事業者と市で担う業務を振り分けて仕様書の作成を進めている。事業者へのヒアリングは今後も続ける。</p>
評価	評価・課題	<p>(進捗状況や課題など)</p> <p>平成29年度に実施した管理運営検討委員会では、「直営がふさわしい」という答申がなされており、市民(図書館運営協議会委員など)から事業者参入に対する懸念などがあげられていることを念頭に、サービスの低下などにつながらないよう、Web市民アンケートの結果等を参考に、堅実な仕様書の作成を進め予算化する。</p>
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	<p>(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など)</p> <p>一部業務委託を導入することによる、現在のサービスの維持に加えて民間の新たなサービスの提供などのメリットと、それにかかる人員体制や費用面の検証を行い、仕様書に反映させていく。</p>
今後	今後の方向性、改善点	<p>(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など)</p> <p>令和6年4月からの一部業務委託導入に向けて、令和5年度はWeb市民アンケートを実施した上で仕様書を完成させ、事業者選定及び業務引継を実施する。</p>

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S6	施策名	杵ヶ池体育館(管理)の見直し		
担当部課	くらし文化部生涯学習課	関係部課			

基本情報	第6次総合計画・基本目標	5 いつでも どこでも 誰とでも 広がる交流の輪			
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進			
	法定受託事務の有無	無			
	その他(関係計画、要綱等)	有 長久手市スポーツ施設整備等基本構想			
	施策開始の背景、経緯等	市職員は、異動があり専門性もないため、一定の水準を維持しながら施設管理やスポーツ指導をすることが難しく、スポーツ教室プログラムの新鮮さ欠如等の課題がある。そのため、市民サービスの向上、経費削減及び人員配置適正化の観点から、運営方法の見直し(指定管理者制度導入)を行う。			

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 民間事業者の持つノウハウを活かし、市民サービスの向上、経費削減及び人員配置適正化の観点から、指定管理者制度を導入する。			
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 杵ヶ池体育館の管理体制			
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 民間活力を活かした指定管理者制度を導入することで、市民がよりスポーツを楽しめる施設とする。			

目標・成果推移等①	杵ヶ池体育館(管理)の見直し									
	R4年度 (2022)		R5年度 (2023)		R6年度 (2024)		中期 (おおよそ3年後)		長期 (おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	指定管理者の募集、選定及び指定		指定管理者による管理運営の開始		指定管理者がR5に蓄積したノウハウによる管理運営		指定管理者がこれまでに蓄積したノウハウによる管理運営		指定管理者がこれまでに蓄積したノウハウによる管理運営	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	-	-	体育施設等 指定管理料	58,000千円	体育施設等 指定管理料	58,000千円	体育施設等 指定管理料	58,000千円	体育施設等 指定管理料	58,000千円
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ)	-	(延べ)	-	(延べ)	-	(延べ)	-	(延べ)	-

目標・成果推移等②	杵ヶ池体育館(管理)の見直し									
	R4年度 (2022)		R5年度 (2023)		R6年度 (2024)		中期 (おおよそ3年後)		長期 (おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	指定管理者の募集、選定及び指定		指定管理者による管理運営の開始		指定管理者がR5に蓄積したノウハウによる管理運営		指定管理者がこれまでに蓄積したノウハウによる管理運営		指定管理者がこれまでに蓄積したノウハウによる管理運営	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ)	-	(延べ)	-	(延べ)	-	(延べ)	-	(延べ)	-

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 指定管理者募集を行った。 指定管理者選定委員会(参加者4者)を開催し、1者選定した。 指定管理者を指定し、業務の引き継ぎを行った。
------	---------	---

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 令和5年度から、体育施設等に指定管理者制度を導入した。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 近隣市町でも実績がある事業者を指定管理者に指定することができた。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 制度導入後は、指定管理者の定期モニタリング及び年度評価を行い、制度導入に伴う費用対効果の分析を行う。 また、指定管理者と連携してアンケートを行い、市民のスポーツ施設に対する満足度を確認する。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 制度導入後は、指定管理者の定期モニタリング及び年度評価を行い、業務の改善を促すとともに、アンケート結果を反映させて、市民のスポーツ施設に対する満足度を高める。

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S7	施策名	テニスコート管理事業の見直し
担当部課	くらし文化部生涯学習課	関係部課	

基本情報	第6次総合計画・基本目標	5 いつでも どこでも 誰とでも 広がる交流の輪		
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進		
	法定受託事務の有無	無		
	その他(関係計画、要綱等)	有	長久手市スポーツ施設整備等基本構想、長久手市スポーツ推進計画	
	施策開始の背景、経緯等	維持管理費に対して使用料収入の割合が少ない。 借地に多額の経費が必要であるため、用地の返却や借地料の圧縮について検討する。		

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 借地の返却や借地料の圧縮を検討し、市の財政負担を軽減する。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 菖蒲池テニスコート
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 将来に渡って財政負担となる借地料を圧縮する。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①										菖蒲池テニスコート管理事業の見直し									
	R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)		成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	令和5年度までは、無償借地契約で、財政負担を軽減している。菖蒲池テニスコートを砂入り人工芝コートにリニューアルした。		令和5年度までは、無償借地契約で、財政負担を軽減している。土地所有者と令和6年度以降の借地契約について、借地料及び期間に関する協議を行う。		土地所有者との契約を継続しながら、スポーツの杜への集約について検討する。		土地所有者との契約を継続しながら、スポーツの杜への集約について検討する。		土地所有者との契約を継続しながら、スポーツの杜への集約について検討する。											
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)											
	菖蒲池テニスコート改修工事	26,498千円	-	-	借地料	未定	借地料	未定	借地料	未定	借地料	未定								
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み									
	(延べ)	- 人	(延べ)	- 人	(延べ)	- 人	(延べ)	- 人	(延べ)	- 人	(延べ)	- 人	(延べ)	- 人	(延べ)	- 人	(延べ)	- 人	(延べ)	- 人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②										(この表は削除されています)									
	R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)		成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)											
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み									
	(延べ)	人	(延べ)	人	(延べ)	人	(延べ)	人	(延べ)	人	(延べ)	人	(延べ)	人	(延べ)	人	(延べ)	人	(延べ)	人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 令和3年度に土地所有者と3年間の無償借地契約を締結したが、土地所有者の財政的な理由において、土地使用貸借契約解約申出書の提出があった。 菖蒲池テニスコート改修工事を行い、砂入り人工芝コートにリニューアルした。 令和5年度から市内体育施設等に指定管理者制度を導入し、指定管理者による効果的、効率的な管理運営に取り組む。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 将来的な財政負担軽減に向けて、令和5年度は、スポーツの杜再整備検討業務を行い、スポーツの杜へ屋外スポーツ施設の集約化を検討する。 土地所有者と令和6年度以降の借地契約について、借地料及び期間に関する協議を行う。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 令和3年度に土地所有者と3年間の無償借地契約を締結したが、土地所有者の財政的な理由によって、令和4年度に土地使用貸借契約解約申出書の提出があったため、令和6年度から有償借地契約となる。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 令和3年度から令和5年度までの3年間は無償借地契約により、借地料を年間約1,100万円削減することができた。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 菖蒲池テニスコートは市内でも需要が高い施設であり、令和4年度に砂入り人工芝コートへの全面改修工事を行った。スポーツの杜への集約又は代用できる用地の確保ができるまでは、有償借地契約を継続する。

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S8	施策名	スポーツの杜管理事業の見直し
担当部課	くらし文化部生涯学習課	関係部課	

基本情報	第6次総合計画・基本目標	5 いつでも どこでも 誰とでも 広がる交流の輪
	行政改革指針・重点課題	2 財政改革の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	有 長久手市スポーツ施設整備等基本構想
	施策開始の背景、経緯等	土日祝日の利用率が約71パーセントに対して、平日の利用率が約22%と低い。また、維持管理に必要な支出に対する収入の割合は、約3.5%である。 敷地がすべて借地であり、毎年多額の経費が必要であるため、公有地化について検討する。

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 長期に用地を借用する方針では、毎年多額の経費がかかるため、公有地化について検討する。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) スポーツの杜
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 用地の取得(公有地化)

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	スポーツの杜管理事業の見直し											
		R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)			
		成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標			
		スポーツの杜の再整備及び屋外スポーツ施設の集約化に向けた検討を行う方針決定をした。土地所有者へ市の方針を説明し、概ね理解を得た。		スポーツの杜再整備検討業務を行う。(市民アンケート、団体ヒアリング等)		スポーツの杜再整備基本構想の策定		スポーツの杜再整備基本計画の策定、基本設計及び実施設計業務		スポーツの杜用地購入、再整備工事への着手			
		費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)			
		スポーツの杜借地料	31,775千円	スポーツの杜借地料	31,775千円	スポーツの杜借地料	未定	スポーツの杜借地料	未定	用地購入費	未定		
		—	—	スポーツの杜再整備検討委託	10,230千円	委託費	未定	委託費	未定	工事費	未定		
		市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み			
		(延べ)	—	人	(延べ)	800	人	(延べ)	未定	人	(延べ)	—	人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②												
		R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)			
		成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標			
		費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)			
		市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み			
		(延べ)		人	(延べ)		人	(延べ)		人	(延べ)		人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) スポーツの杜の再整備及び屋外施設の集約化に向けた検討を行う方針を決定した。土地所有者へ市の方針を説明したところ、一部の土地所有者は、公有地化に否定的であった。令和5年度は、スポーツの杜再整備検討業務を発注し、市民アンケート、団体ヒアリング等で市民ニーズを把握する。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	<p>(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど)</p> <p>令和5年度は、スポーツの杜再整備検討業務を発注し、市民アンケート、団体ヒアリング等で市民ニーズを把握する。現在の借地契約期間は、令和5年度末までであるが、公有地化の時期も未定であり、再整備の状況を土地所有者へ情報提供するため、令和6年度以降の借地契約は、1年更新とする。</p>
評価	評価・課題	<p>(進捗状況や課題など)</p> <p>土地所有者へ市の方針を説明したところ、一部の土地所有者が、公有地化に否定的であったため、すべての土地所有者が買収に応じるか不透明である。</p>
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	<p>(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など)</p> <p>公有地化は、一時的に多額の取得費用が必要となるが、長期的な視点を持つことで将来的には投資したコストを回収することができる。</p>
今後	今後の方向性、改善点	<p>(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など)</p> <p>令和5年度は、スポーツの杜再整備検討業務を進め、総合運動公園としての再整備及び屋外スポーツ施設の集約化に向けた検討を行う。</p> <p>土地所有者へ、市の方針及び再整備の状況等について、少なくとも契約更新に合わせて情報提供していく。</p>

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S9	施策名	児童遊園等管理事業の見直し		
担当部課	建設部みどりの推進課	関係部課	子ども未来課		

基本情報	第6次総合計画・基本目標	2 子どもが元気に育つまち			
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進			
	法定受託事務の有無	無			
	その他(関係計画、要綱等)	無			
	施策開始の背景、経緯等	現在借地料として年間3,900,671円の支払いをしている児童遊園について、利用率等により必要性を再検討するため。			

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 各児童遊園の必要性を再検討し、借地の返却、購入等を行う。			
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 児童、児童遊園			
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 必要性の低い児童遊園を撤廃し、児童遊園に係る借地料や管理費を削減する。			

目標・成果推移等①	施策に係る取組① 児童遊園管理事業の見直し									
	R4年度 (2022)		R5年度 (2023)		R6年度 (2024)		中期 (おおよそ3年後)		長期 (おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	地元自治会や近隣住民への協議を行った結果、自治会にて下井堀児童遊園の管理の一部を担う申し出があり、廃止しないこととした。		地元自治会や近隣住民への協議を行い、大草東児童遊園の廃止を検討する。		都市公園との統合、廃止(借地の返却、市有地の売却等)、取得(借地の取得)等を実施し、整理を行う。		都市公園との統合、廃止(借地の返却、市有地の売却等)、取得(借地の取得)等を実施し、整理を行う。		都市公園との統合、廃止(借地の返却、市有地の売却等)、取得(借地の取得)等を実施し、整理を行う。	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	児童遊園借地料	3,985千円	児童遊園借地料	3,986千円	児童遊園借地料	3,986千円	児童遊園借地料	3,986千円	児童遊園借地料	3,986千円
	除草・剪定等委託 トイレ等清掃委託	3,271千円	除草・剪定等委託 トイレ等清掃委託	3,431千円	除草・剪定等委託 トイレ等清掃委託	3,431千円	除草・剪定等委託 トイレ等清掃委託	3,431千円	除草・剪定等委託 トイレ等清掃委託	3,431千円
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ) 0 人		(延べ) 0 人		(延べ) 0 人		(延べ) 0 人		(延べ) 0 人	

目標・成果推移等②	施策に係る取組②									
	R4年度 (2022)		R5年度 (2023)		R6年度 (2024)		中期 (おおよそ3年後)		長期 (おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人	

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 令和3年度に利用率状況調査及び地元自治会等を対象としたアンケート調査を実施し、児童遊園の廃止の優先順位を定めた総合評価を行った。最上位となった下井堀児童遊園の廃止について、令和4年度に地元自治会と協議を行った結果、自治会が管理の一部を担うこととなり、下井堀児童遊園は廃止しない方針とした。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 利用率が低く廃止の優先度の高い下井堀児童遊園について、地域住民の積極的な関与と維持管理費の減少が見込めるようになった。しかしながら、廃止した場合に比べ費用削減幅が少ないため、今後も引き続き利用状況を注視していく。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 下井堀児童遊園については、廃止に係る維持管理料全体の削減には至らなかったが、地元関与が無かった園の地域住民の愛着醸成のきっかけとなり、愛護会活動につながった。存続の場合、継続的に地元の関与を増やし地元での利活用推進と市の負担軽減との両立が今後の課題である。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 下井堀児童遊園については除草及び剪定等の委託回数を減らすことで、維持管理費の削減が見込める。大草東児童遊園については地元自治会等との調整後、遊具の撤去等を行う。児童遊園の廃止によって遊具点検や除草等の維持管理費、借地料の削減が見込める。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 総合評価の結果、次点となった大草東児童遊園について、地元自治会と廃止の協議を行う。

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S10	施策名	セーフティステーション防犯事業の見直し			
担当部課	くらし文化部安心安全課		関係部課			
基本情報	第6次総合計画・基本目標	4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち				
	行政改革指針・重点課題	6 協働事業の拡大				
	法定受託事務の有無	無				
	その他(関係計画、要綱等)	無				
	施策開始の背景、経緯等	犯罪件数の減少により、セーフティステーションが一定の役割を終えたと考え、地域の自発的な防犯活動への推進に重点をおく考えから、見直しを検討する。				
施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 犯罪件数の減少により、セーフティステーションが一定の役割を終えたとし、地域の自発的な防犯活動推進を進めている。				
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) セーフティステーション及び会計年度任用職員				
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 嘱託職員(2人/日)によるパトロールの廃止の検討及びセーフティステーション建物の利用方法の検討を行い、地域防犯活動へ移行する。				
目標・成果推移等①	施策に係る取組①	セーフティステーション防犯事業の見直し				
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		市と地域組織が連携した防犯体制の検討	市と地域組織が連携した防犯体制の検討	市と地域組織が連携した防犯体制の検討	市と地域組織が連携した防犯体制の検討	市の防犯体制の見直し
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		会計年度任用職員報酬 3,975千円	会計年度任用職員報酬 4,058千円	会計年度任用職員報酬 4,058千円	会計年度任用職員報酬 4,058千円	会計年度任用職員報酬 4,058千円
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) 10 人	(延べ) 10 人	(延べ) 10 人	(延べ) 10 人	(延べ) 10 人
	目標・成果推移等②	施策に係る取組②	セーフティステーションの利用			
			R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		セーフティステーション用地及び家屋の売却を実施。				
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		公共嘱託登記業務委託 147千円				
		セーフティステーション箱文字等撤去工事 116千円				
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人
活動状況		活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 安心メール等の不審者の情報があつた場合、重点的にパトロールを実施している。 青パトロールカーの貸出について、自主防犯団体等に説明を順次行っている。			

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 青パトの貸出について、周知が必要である。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 令和4年度中にセーフティステーション用地及び家屋の入札から引き渡しまで完了した。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) セーフティステーションの売却による歳入があった。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 令和5年度中に地域に働きかけ青パトの貸し出し団体を増やす。

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S11	施策名	事務(労務管理事務、各種入力事務等)の外部委託
担当部課	総務部行政課	関係部課	市民課、税務課、保険医療課、子ども未来課、行政課

基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	有 行政改革の重要課題事業【第2弾】
	施策開始の背景、経緯等	労務管理等の各種入力業務を外部委託することで、職員の時間外勤務の削減や人件費の削減につなげていく。

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 労務管理事務、各種入力事務、選挙事務等のアウトソーシング(外部(派遣)委託)を推進する。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 労務管理事務、各種入力事務、選挙事務等
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) アウトソーシング(外部(派遣)委託)の推進により人件費の抑制、定型業務のコストの固定(縮減)化を図る。

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	労務管理システムの導入【人事課】											
		R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)			
		成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標			
		労務管理システム更新		—		—		—		—			
		費用・実績(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)			
		システム保守委託	4,269千円	システム保守委託	2,218千円	システム保守委託	2,218千円	システム保守委託	2,218千円	システム保守委託	2,218千円		
		システム使用料	2,626千円	システム使用料	907千円	システム使用料	907千円	システム使用料	907千円	システム使用料	907千円		
		市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み			
		(延べ)	0	人	(延べ)	0	人	(延べ)	0	人	(延べ)	0	人

目標・成果推移等③	施策に係る取組②	レセプト点検業務の外部委託実施【保険医療課】											
		R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)			
		成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標			
		委託を継続する。		委託を継続する。		委託を継続する。		委託を継続する。		委託を継続する。			
		費用・実績(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)			
		レセプト二次点検業務委託	1,063千円	レセプト二次点検業務委託	1,119千円	レセプト二次点検業務委託	1,119千円	レセプト二次点検業務委託	1,119千円	レセプト二次点検業務委託	1,119千円		
		市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み			
		(延べ)	0	人	(延べ)	0	人	(延べ)	0	人	(延べ)	0	人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) ・会計年度任用職員を多く抱える部署にも聞き取りを行ったが、入力事務自体は負担も少なく、パンチャー等の必要性は低かった。【人事課】 ・当初課税事務補助作業：課税システムを導入し、当初課税事務全体の事務改善を行った。確定申告会場事務の派遣委託：派遣職員9人体制で会場事務を行った。【税務課】
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	<p>(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単に職員を増員とするのではなく、業務そのものの見直しや削減をする。 ・データ入力等の精度及び質を維持、向上させるとともに、費用対効果を考慮した上で、データ入力等を行う会計年度職員の雇用事務を効率化する必要があると考える。
評価	評価・課題	<p>(進捗状況や課題など)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・証明書の交付(郵便申請を含む)については、本市ではコンビニ交付システムを導入しているため、同システムで使用するマイナンバーカードの普及が進むことにより窓口及び郵便での申請が減少する可能性がある。【市民課】 ・課税補助作業・データ入力を外部委託する場合と、会計年度任用職員を直接雇用した場合とを比較する中で、課税補助作業・データ入力の精度及び質を維持しつつ、経費を抑制できるかどうかを検証し、事務改善を行うことができた。【税務課】
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	<p>(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など)</p> <p>検討にあたっては、直接支払う人件費だけでなく、人事管理事務にかかる職員の時間数や人件費も考慮する必要がある。【人事課】</p>
今後	今後の方向性、改善点	<p>(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーの普及に伴い、コンビニ交付での証明書の取得件数等が増加しており、その結果、窓口での申請が減少しているため、コンビニ交付の推進を図ることにより、証明書交付事務の外部委託の必要性は乏しくなるものとする。【市民課】 ・正規職員の定数だけでなく、再任用職員や会計年度任用職員全体の人事管理のための手法を検討する。【人事課】 ・確定申告会場事務の派遣委託については、引き続き実施する。当初課税事務補助作業については、令和4年度に課税システムを導入したことによる事務改善により、会計年度任用職員の事務の効率化ができていることから、現状の環境で外部委託した場合の効果を検証し、外部委託の実施可否を決定する。【税務課】

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S12	施策名	保育園の民営化
担当部課	子ども部子ども未来課	関係部課	

基本情報	第6次総合計画・基本目標	2 子どもが元気に育つまち
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	有 第2期 長久手市子ども・子育て支援事業計画
	施策開始の背景、経緯等	女性就業率の拡大等による保育園の需要の拡大に対応するため、保育施設の新設や拡充により対応しているが、年々保育園費が増加している。

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 保育園費は、待機児童対応として保育施設を増やしていることから大幅に増加している。中でも公立保育園の運営費は、すべて市の負担となっており、民営保育園は国が2分の1、県が4分の1を負担しており、財政負担の軽減のため必要となっている。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 公立保育園
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 保育施設の民営化に伴う運営費や整備費の抑制

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	保育園の民営化				
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		新設民設民営保育園の開園準備	小規模保育所の開園、新設民設民営保育園の開園準備	新設民設民営保育園の開園	新設民設民営保育園の開園、長湫東保育園の開園	保育施設の整備計画の見直し
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		小規模保育事業整備費補助金 16,500千円	保育施設整備交付金 390,000千円	0千円	0千円	0千円
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②					
		R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 長湫東保育園の移転場所について、複数箇所の検討を行ったが、現在の長湫東保育園の近隣で、同等の広さや機能を維持できる場所はなかった。
------	---------	---

改善状況	改善ポイント	<p>(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど)</p> <p>長湫東保育園の移転については、場所、費用面から困難であるため、令和8年度末に閉園し、代わりの受け皿として令和6年度に新設民設民営保育所を2箇所整備する。</p>
評価	評価・課題	<p>(進捗状況や課題など)</p> <p>令和6年4月に新たに新設民設民営保育所を2箇所整備するため、業者を選定し、建築準備をしている。</p>
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	<p>(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など)</p> <p>保育園は民営となると給付費が国、県から3/4補助されるため、費用的な効果がある。</p>
今後	今後の方向性、改善点	<p>(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など)</p> <p>待機児童数や、今後の保育需要について検討しながら保育所整備計画の改定の必要性について検討していく。</p>

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S13	施策名	放課後児童健全育成事業の民間活用及び類似事業との整理
担当部課	子ども部子ども未来課	関係部課	

基本情報	第6次総合計画・基本目標	2 子どもが元気に育つまち
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	有 第2期 長久手市子ども・子育て支援事業計画
	施策開始の背景、経緯等	放課後の居場所に関する事業については、利用ニーズが増加傾向かつ多様化しており、市が全てのニーズに直接対応することは困難になってきているため、民間資源や市民を活用した運営の取り入れを検討する。

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) ・民間事業者を活用した放課後児童クラブの運営 ・学童保育所において、保護者会以外の運営形態の検討 ・放課後の居場所事業(児童クラブ、学童保育、放課後子ども教室)の統合化の検討
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 放課後の居場所事業(児童クラブ、学童保育、放課後子ども教室)及び利用者
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 放課後の居場所事業における民間事業者の活用及び事業統合

目標・成果推移等①	施策に係る取組①										民間事業者を活用した放課後児童クラブ等の運営									
	R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)		R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
	成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	民間事業者の活用に向けた公募条件の検討、場所の選定、補助内容の検討、サウンディング調査		新・放課後子どもプラン民営事業者の選定		民営事業者による事業の実施		民営事業者による事業の実施		民営事業者による事業の実施		民間事業者の活用に向けた公募条件の検討、場所の選定、補助内容の検討、サウンディング調査		新・放課後子どもプラン民営事業者の選定		民営事業者による事業の実施		民営事業者による事業の実施		民営事業者による事業の実施	
	費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)	
	特になし		特になし		委託料等		委託料等		委託料等		特になし		特になし		委託料等		委託料等		委託料等	
	市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ) 0 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 0 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人	

目標・成果推移等②	施策に係る取組②										放課後の居場所事業(児童クラブ、学童保育、放課後子ども教室)の統合化の検討									
	R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)		R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
	成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	新・放課後子ども総合プラン実現に向けて現状の把握と先進地視察 ・学童保育所:保護者会以外の運営形態の検討や運営費の見直しに向けた検討を行う。		・学区を限定した新・放課後子どもプランの実施		・学区を限定した新・放課後子どもプランの実施		・学区を限定した新・放課後子どもプランの実施		・学区を限定した新・放課後子どもプランの実施		新・放課後子ども総合プラン実現に向けて現状の把握と先進地視察 ・学童保育所:保護者会以外の運営形態の検討や運営費の見直しに向けた検討を行う。		・学区を限定した新・放課後子どもプランの実施		・学区を限定した新・放課後子どもプランの実施		・学区を限定した新・放課後子どもプランの実施		・全学区における新・放課後子どもプランの実施	
	費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)	
			委託料等		委託料等		委託料等		委託料等				委託料等		委託料等		委託料等		委託料等	
	市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ) 0 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 0 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人	

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) ・放課後の児童の居場所等の類似事業を整理し、新・放課後子どもプランの全学区の実現に向けた検討を行う。 ・放課後の児童の居場所事業については、児童クラブ9か所(うち1か所はR2年度中に開所)、学童保育4か所(うち3か所は分室運営)、放課後子ども教室4か所、待機児童が多い学区では児童館下校を実施している。 ・学童保育所保護者会との意見交換会において、今後の交換会にて、保護者会以外の運営形態の検討を話し合いたい旨の投げかけを行った。
------	---------	---

改善状況	改善ポイント	<p>(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど)</p> <p>放課後の児童の居場所事業について、放課後の預かり事業(児童クラブ、学童保育所)においては、市民ニーズが多様化していることと、事業の実施場所や人材確保が困難であるため、現在の運営形態のままでは拡充が難しい。また各事業の違いが分かりにくいことから、放課後子ども教室においては、本来の目的ではない利用者が一定数発生している。</p>
評価	評価・課題	<p>(進捗状況や課題など)</p> <p>待機児童が発生する中で、児童数の増加が見込まれる小学校区や、共働き世帯の増加も見込まれるなど、今後もニーズは増加傾向が続くと予測しているため、受入数の拡充が必要である。また、実施事業(児童クラブ、学童保育、放課後子ども教室)の違いが市民には分かりにくいという課題がある。</p>
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	<p>(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など)</p> <p>既存の事業の整理を行うことと、民間事業者による運営により、児童の居場所の確保を含めて新たなサービスが期待できる。</p>
今後	今後の方向性、改善点	<p>(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者を活用し新・放課後子どもプラン(一体型)事業の事業者選定を行う。 ・学童保育所において、保護者会以外の運営形態の検討や児童クラブとの利用料の平準化について調整を行う。

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S14	施策名	職員の時間外勤務の削減				
担当部課	市長公室人事課		関係部課	全課			
基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営					
	行政改革指針・重点課題	8 職員の働き方改革の推進					
	法定受託事務の有無	無					
	その他(関係計画、要綱等)	有	行政改革の重要課題事業【第2弾】、特定事業主行動計画				
	施策開始の背景、経緯等	令和元年度から、働き方改革関連法案が施行され、時間外勤務時間の上限が設定されることから、職員のワーク・ライフ・バランスを推進し、時間外勤務の削減を目指す。					
施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 業務の見直しも含めた時間外勤務の削減					
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 職員					
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) ワーク・ライフ・バランスがとれた、職員がいきいきと働ける職場の実現					
目標・成果推移等①	施策に係る取組①	全庁一斉の定時退庁日、各課での定時退庁日の実施の徹底					
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)	
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標	
		全庁一斉の定時退庁日が徹底できている課等の割合 83.4%	全庁一斉の定時退庁日が徹底できている課等の割合 90%	全庁一斉の定時退庁日が徹底できている課等の割合 92.5%	全庁一斉の定時退庁日が徹底できている課等の割合 95%	全庁一斉の定時退庁日の増加	
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	
		特になし	特になし	特になし	特になし	特になし	
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	
		(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	
	目標・成果推移等②	施策に係る取組②	各課による時間外勤務時間の確認と検証				
			R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標	
		各課での前年度実績との比較・検証を行うと共に職員1人、1月当たりの時間外勤務時間10.5時間未満	各課での前年度実績との比較・検証を行うと共に職員1人、1月当たりの時間外勤務時間10.0時間未満	各課での前年度実績との比較・検証を行うと共に職員1人、1月当たりの時間外勤務時間10.0時間未満	各課での前年度実績との比較・検証を行うと共に職員1人、1月当たりの時間外勤務時間10.0時間未満	各課での前年度実績との比較・検証を行うと共に職員1人、1月当たりの時間外勤務時間10.0時間未満	
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	
		時間外勤務手当 103,408千円	時間外勤務手当 112,240千円	時間外勤務手当 —	時間外勤務手当 —	時間外勤務手当 —	
		休日勤務手当 3,566千円	休日勤務手当 4,110千円	休日勤務手当 —	休日勤務手当 —	休日勤務手当 —	
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	
		(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	
活動状況		活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 毎月給与支給日、ボーナス支給日、県下一斉定時退庁日に全庁一斉定時退庁を実施 年15回				

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 時間外勤務を制限するだけでは、ワーク・ライフ・バランスがとれた、いきいきと働ける職場にはつながらない。各職員の気づきをきっかけとした業務の見直しや廃止による事務量の削減が必要である。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 人件費も限界にきているため、人員増による対応は困難になっているので、業務の見直しや廃止による事務量の削減に取り組む必要がある。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 職員を増やせば、人件費は増加するが、1人、1月当たりの時間外勤務時間は減少する。人件費を増やさず、業務量の削減に取り組む必要がある。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 引き続き、他の自治体の取組も参考にしながら、各課で業務分担や業務の見直しに取り組むとともに、計画的な年休取得もあわせて、ワーク・ライフ・バランスがとれた、職員がいきいきと働ける職場の実現を目指す。

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S15	施策名	広報全体の見直し			
担当部課	市長公室情報課		関係部課	全課		
基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営				
	行政改革指針・重点課題	4 ICTの活用				
	法定受託事務の有無	無				
	その他(関係計画、要綱等)	無				
	施策開始の背景、経緯等	行政情報を市民に正確に伝達し、まちづくりへの参加・協力への機運を高めるために実施している。				
施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 広報紙の情報量が多すぎる中、市が伝えたい重要な内容(施策の周知等)を他の情報に埋もれさせることなく市民に伝える。				
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 市民				
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) ほしい人にほしい情報を届け、興味関心を引く市政情報発信することにより、市民主体のまちづくりの進展に寄与する。				
目標・成果推移等①	施策に係る取組①	広報紙以外の媒体の活用				
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		SNS活用(600件) マスメディア掲載件数(140件)	SNS活用(650件) マスメディア掲載件数(150件)	SNS活用(700件) マスメディア掲載件数(160件)	SNS活用(750件) マスメディア掲載件数(170件)	SNS活用(800件) マスメディア掲載件数(180件)
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		特になし	特になし	特になし	特になし	特になし
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人
	目標・成果推移等②	施策に係る取組②	広報ながくてのページ削減			
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		全体のページ数 22ページ	全体のページ数 20ページ	全体のページ数 20ページ	全体のページ数 20ページ	全体のページ数 20ページ
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		印刷製本費 12,293千円	印刷製本費 12,683千円	印刷製本費 12,683千円	印刷製本費 12,683千円	印刷製本費 12,683千円
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) 96 人	(延べ) 100 人	(延べ) 110 人	(延べ) 120 人	(延べ) 130 人
活動状況		活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 広報紙については、限られた紙面のなかで、市が進めている「市民主体のまちづくり」をより一層推進するため、また、市が抱える課題に対して市民に関心を持っていただくため、掲載する情報を取捨選択し、特に市が重要な課題として認識している記事を多く掲載した。 SNSの活用については、中部電力と協力して「きずなネット」を用いた情報発信に取り組んでいる。また、令和4年1月から市公式LINE利用し、新型コロナワクチンに関する情報を配信するとともに、令和5年4月から「すぐメールplus」の運用を開始し、LINEやメールでさまざまな情報を配信している。			

改善状況	改善ポイント	<p>(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど)</p> <p>情報課による取材記事の掲載や読み手の興味を引く内容及び構成に苦勞した。また、令和2年2月号から「平成こども塾」に関する情報を削り、令和2年5月号から「子育ての広場」、「スポーツガイド」、「文化の家」に関する情報を削り、情報のスリム化を図った。また、中部電力と協力して実証実験を行っていた「子育て支援アプリ」について同年11月から本格配信を開始(令和4年4月から「きずなネット」に変更)した。加えて、令和5年4月から「すぐメールplus」の運用を開始し、LINEやメールでさまざまな情報の配信を行っている。</p>
評価	評価・課題	<p>(進捗状況や課題など)</p> <p>媒体に応じ、広報する情報の整理を行ったが、広報紙の紙面構成を変更して3年が経過するため、情報発信担当課である関係課と、現状の広報活動における課題について検討し、改善していく。また、「すぐメールplus」の運用を開始してまだ間もないため、今後も適切に運用できるように各課等と連携していく。</p>
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	<p>(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など)</p> <p>掲載する情報の取捨選択は、読み手の興味関心に大きく影響し、また、ページ数の増減に関わり、費用にも影響する。令和4年度はコロナ禍によりイベント数が減少しているため、掲載ページが少なかったが、イベントが増加することとなってもページ数が維持できるように努め、コロナ禍前(令和元年度)に比べ5年間で約400万円削減を目指す。また、情報の内容により伝えたい相手に応じて、媒体を変え、費用がなるべくかからない媒体で発信できるよう調査研究する。</p>
今後	今後の方向性、改善点	<p>(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など)</p> <p>市民がほしい情報や興味を引く市政情報を発信するため、広報紙においては掲載する情報を厳選することとし、その他の媒体による広報のあり方については情報の内容に応じた、かつ、なるべく費用をかけないものを調査研究する。</p>

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S16	施策名	ペーパーレス化の拡大		
担当部課	市長公室情報課		関係部課	議事課・行政課・財政課	

基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営			
	行政改革指針・重点課題	4 ICTの活用			
	法定受託事務の有無	無			
	その他(関係計画、要綱等)	無			
	施策開始の背景、経緯等	議事課・行政課・財政課			

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 合理的・効率的な行政の運営を推進していく中、会議等で使用される紙の量を少なくしていく取り組みである。			
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 職員等が紙媒体を使用する業務			
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 決裁の電子化やペーパーレス会議を導入し、ペーパーレス化を推進することによって、コストの削減、業務効率の向上、セキュリティ対策強化を行う。			

目標・成果推移等①	施策に係る取組① 事務のペーパーレス化									
	R4年度 (2022)		R5年度 (2023)		R6年度 (2024)		中期 (おおよそ3年後)		長期 (おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	インターネット端末Surface配布(R4.6) コロナ補助金を活用し、ウェブ会議・ペーパーレス会議を促進		LoGoフォームの導入により事務の電子化を進めペーパーレス化を進める。		LoGoフォームの導入により事務の電子化を進めペーパーレス化を進める。		市民向け電子申請システムの普及によりさらに事務の電子化を進めペーパーレス化を進める。		電子決済についても導入を検討し、市民サービスの電子化を進める。	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	備品購入費	13,915千円	オンラインサービス利用料	1,864千円	オンラインサービス利用料	1,864千円	オンラインサービス利用料	1,864千円	オンラインサービス利用料	1,864千円
									オンラインサービス利用料	792千円
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人	

目標・成果推移等②	施策に係る取組② 電子文書管理システム導入									
	R4年度 (2022)		R5年度 (2023)		R6年度 (2024)		中期 (おおよそ3年後)		長期 (おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	DX計画の個別方策として「電子文書管理」を位置付け導入検討を行った。		令和6年度中の導入を目指し、情報収集・製品選定と予算要求を行う。		システム導入により一部事務を除きペーパーレス化する。		紙媒体等、入力の電子化の適用範囲を検討していく。		電子契約や市民向け通知等、出力の電子化の適用範囲を検討する。	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
					電子文書管理システム導入委託	33,000千円				
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人	

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) Radius Guard S2500導入(R4.1) 全職員端末を無線LANに接続可とした。 有線ネットワーク機器更新(R4.2) ネットワークのトラブルや負荷を可視化した。 電子黒板・プロジェクタ設置(R4.2) コロナ補助金を活用し、ウェブ会議・ペーパーレス会議を促進 DX推進計画策定(R4.3) 主要取組事項に「ペーパーレスの推進」を位置付ける。 インターネット端末Surface配布(R4.6) コロナ補助金を活用し、ウェブ会議・ペーパーレス会議を促進 DHCP導入(R5.3) 無線・有線LANのいずれもどこでもネットワークが使えるようにし端末を属人化した。			
------	---------	--	--	--	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 認証機器の更新に伴い、全職員端末を無線LANでLGWANに接続できるようにしたことと、コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し電子黒板及びプロジェクタを各会議室に設置したことで、ペーパーレス会議の比率が急激に増加した。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 無線LANの導入と電子黒板・プロジェクタ設置により、ペーパーレス会議の比率が増加している。ウェブ会議については新インターネット閲覧環境により運用方法の変更があるため、引き続き職員のリテラシー向上が必要。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) ペーパーレス会議システムでは、紙を減少させることによる資料代、資料の印刷、準備、廃棄等にかかる人件費を削減することができる。また、Web会議システムは年間57千円の有料アカウントを利用することによって、会議が有効的に開催できるため、費用対効果は高いといえる。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 電子文書管理システム及び電子決裁システムの導入を検討し、職員の業務効率化やペーパーレス化を推進していく。

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S17	施策名	普通財産の有効活用		
担当部課	総務部財政課		関係部課		

基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営			
	行政改革指針・重点課題	2 財政改革の推進			
	法定受託事務の有無	無			
	その他(関係計画、要綱等)	有	長久手市普通財産売却し事務取扱要綱、長久手市中期財政計画		
	施策開始の背景、経緯等	長期間ずっと利用していない普通財産について、毎年管理費が発生している。これらを削減し財政負担を軽減したい。			

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 現在使っていない、また使う見込みもない普通財産について、毎年管理費が発生している。そのような土地を賃貸または売却することで管理費用の負担をなくし、賃貸料や売却費用を財源とする。			
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 未利用の普通財産			
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 未利用の普通財産を有効に利用する(売却・賃貸)			

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	賃借・売買のための入札								
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)				
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標				
		・横道(菅池)のプロポーザルを行い、売却した。 ・セーフティステーションの入札を行い、売却した。	その他の活用の見込みのある土地があれば順次検討していく	その他の活用の見込みのある土地があれば順次検討していく	その他の活用の見込みのある土地があれば順次検討していく	その他の活用の見込みのある土地があれば順次検討していく				
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)				
		土地及び建物売却収入	1,246,133千円	なし	未定	未定	未定	未定	未定	未定
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②									
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)				
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標				
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)				
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 2か所(横道(菅池)及び旧セーフティステーション(建物・土地))の普通財産を売却(プロポーザル、一般競争入札)した。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	<p>(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど)</p> <p>令和3年度の一般競争入札で売却した事例を参考にセーフティステーションの売却の事務を行った。</p>
評価	評価・課題	<p>(進捗状況や課題など)</p> <p>令和4年度の2か所の普通財産について売却が成立したが、残りの普通財産は狭小や未接道等、活用が困難な土地となる。</p>
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	<p>(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横道(菅池) : 1,200,000,000円で売却 ・旧セーフティステーション(建物・土地) : 46,133,000円で売却
今後	今後の方向性、改善点	<p>(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など)</p> <p>これで事業(普通財産の売却、賃借)は一区切りとなるが、引き続き、普通財産の売却、賃貸を検討する。</p>

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S18	施策名	地域集会所の利用方法や所有形態の見直し			
担当部課	くらし文化部たつせがある課	関係部課				

基本情報	第6次総合計画・基本目標	1 「やってみたい」でつながるまち				
	行政改革指針・重点課題	6 協働事業の拡大				
	法定受託事務の有無	無				
	その他(関係計画、要綱等)	無				
	施策開始の背景、経緯等	集会所を管理している一部の自治会が弱体化してきており、効率的に使用されていない集会所がある。また、地域共生ステーションと利用形態の重複がある。				

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 地域ごとの実情に合わせた集会所の有効活用を行い、世代間や地域のつながりの強化を図る。				
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) まちづくり協議会、自治会、地域共生ステーション、集会所				
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 世代間や地域のつながりを強化する。				

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	下山集会所の利用権等									
		R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	中期 (おおよそ3年後)	長期 (おおよそ5年後)					
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標					
		旧下山集会所の跡地利用 方法検討									
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)					
		特になし	特になし	特になし	特になし	特になし					
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み					
		(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人					

目標・成果推移等②	施策に係る取組②										
		R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	中期 (おおよそ3年後)	長期 (おおよそ5年後)					
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標					
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)					
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み					
		(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人					

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 下山自治会からの集会所建て替え要望に対し、旧下山児童館の跡地利用を提案し、地域と協議を重ね、旧下山児童館を下山集会所として利用することを確認した。令和3年度に下山自治会と集会所の管理契約を締結し、令和4年度に集会所(旧下山児童館)のトイレ等の改修工事、旧下山集会所の解体工事を実施した。				

改善状況	改善ポイント	<p>(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど)</p> <p>旧下山集会所の跡地について、地域の活性化に資する活用方法について、今後も関係団体及び地域住民と協議を行う。</p>
評価	評価・課題	<p>(進捗状況や課題など)</p> <p>旧児童館を集会所にすることにより、新たな建物を作ることなく、地域の活性化に資する事ができた。</p>
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	<p>(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など)</p> <p>集会所を効率的に使用し、使用頻度を高めることで、集会所の活用を通じた世代間や地域のつながりの強化が図られる。</p>
今後	今後の方向性、改善点	<p>(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など)</p> <p>まちづくり協議会ははじめ、市民が主体となり、地域ごとの実情に合わせた集会所の有効活用を協議するための支援を行う。</p>

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S19	施策名	老人憩の家の利活用と管理方法の見直し		
担当部課	福祉部長寿課	関係部課	財政課、たつせがある課		

基本情報	第6次総合計画・基本目標	1 「やってみたい」でつながるまち			
	行政改革指針・重点課題	6 協働事業の拡大			
	法定受託事務の有無	無			
	その他(関係計画、要綱等)	有	長久手市老人憩の家の設置及び管理に関する条例、同施行規則		
	施策開始の背景、経緯等	施設の老朽化が進む中で、使用頻度が少ない地域や近接する地域集会所との利用の棲み分けができておらず、有効活用を検討する必要性が生じている。			

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 市内に7カ所ある老人憩の家は、高齢者の心身の健康増進を目的に整備されたが、対象者が限定的であり、使用頻度が低い箇所もあることから、多世代が多様な目的に利用できる地域の交流の場として活用することができるようにする。			
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 「65歳以上の高齢者」以外の世代、老人憩の家			
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 多世代が多目的に利用することができる地域の交流の場とし、施設の稼働率を向上させる。			

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	地域ごとの実情に合わせた有効活用の検討、施設維持管理費の削減、利用率の拡大								
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)				
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標				
		R3年度の公共施設マネジメント推進会議の結論により、ソフト面での有効活用方針の検討	ソフト面での有効活用方針の検討	ソフト面での有効活用方針の検討	ソフト面での有効活用の実施	ソフト面での有効活用の実施				
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)				
		特になし	特になし	特になし	特になし	特になし				
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み				
		(延べ) — 人	(延べ) — 人	(延べ) — 人	(延べ) — 人	(延べ) — 人				

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	地域ごとの実情に合わせた有効活用の検討、施設維持管理費の削減、利用率の拡大								
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)				
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標				
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)				
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み				
		(延べ) — 人	(延べ) — 人	(延べ) — 人	(延べ) — 人	(延べ) — 人				

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 茜老人憩の家と打越集会所が隣接しているため、憩の家管理者(シニアクラブ代表者)と集会所管理者(自治会長)と担当課(財政課、たつせがある課、長寿課)により、双方の有効活用及び統廃合に関する意見交換を行ったが、両当事者から相互の有効活用に対して前向きな意見が得られなかった。また、いずれも維持管理コストが小さいことから、統廃合によるコストメリットは見いだせなかった。このため、令和3年度公共施設マネジメント推進会議にて統廃合は困難との結論に至り、今後は担当課にて有効活用の検討を行うことに決まった。
------	---------	---

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) いずれの憩の家においても、コロナ禍により定員や行為制限を設けた中での運用をしていたことから、具体的な有効活用の検討が難しい状況であった。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 駐車場が十分に確保されている施設がなく、利用を呼びかける対象範囲が限定的となる。老人憩の家の管理を委託し日常的に使用しているシニアクラブとの意見交換が必要となる。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 隣接する憩の家と集会所の統廃合について検討したが、いずれも維持管理コストが小さいことから、改修や解体にかかるコストが大きく、コストメリットはあまり得られないと思われる。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 各老人憩の家の管理者(シニアクラブ代表者)に対して、ソフト面を中心とした有効活用策の聞き取りを行う。

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S20	施策名	高齢者の在宅介護事業、日常生活支援事業の見直し
担当部課	福祉部長寿課	関係部課	

基本情報	第6次総合計画・基本目標	4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち		
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進		
	法定受託事務の有無	無		
	その他（関係計画、要綱等）	有	長久手市紙おむつ助成事業実施要綱、訪問理美容サービス事業実施要綱等	
	施策開始の背景、経緯等	在宅介護支援事業及び日常生活支援事業について、当初の事業目的からの乖離や他市町の同種サービス水準とのバランスを鑑みて、事業内容を見直す。		

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 在宅会議支援事業及び日常生活支援事業について、対象者、対象要件及び限度額等を見直し、制度の適正化を図る。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 紙おむつ事業、訪問理美容サービス事業、緊急通報システム事業、寝具洗濯乾燥事業、家具転倒防止事業、高齢者防犯対策事業、高齢者住宅改修事業
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 他市町のサービス水準を踏まえて、当初事業目的との整合を図るとともに支出の削減に繋げる。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	在宅介護支援事業の見直し									
		R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
		成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
		R2に改正した内容をR3に一部経過措置で運用し、R4から本格導入		改正内容の実施		改正内容の実施		改正内容の実施		改正内容の実施	
		費用・実績(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)	
		紙おむつ助成事業	4,035千円	紙おむつ助成事業	4,960千円	紙おむつ助成事業	5,208千円	紙おむつ助成事業	5,704千円	紙おむつ助成事業	6,200千円
		訪問理美容サービス事業	265千円	訪問理美容サービス事業	312千円	訪問理美容サービス事業	312千円	訪問理美容サービス事業	312千円	訪問理美容サービス事業	312千円
		市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
		(延べ)	0人	(延べ)	0人	(延べ)	0人	(延べ)	0人	(延べ)	0人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	日常生活支援事業の見直し									
		R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
		成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
		R2に改正した内容の実施		改正内容の実施		改正内容の実施		改正内容の実施		改正内容の実施	
		費用・実績(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)	
		寝具洗濯乾燥事業	129千円	寝具洗濯乾燥事業	166千円	寝具洗濯乾燥事業	166千円	寝具洗濯乾燥事業	166千円	寝具洗濯乾燥事業	166千円
		高齢者住宅改修事業	450千円	高齢者住宅改修事業	900千円	高齢者住宅改修事業	900千円	高齢者住宅改修事業	900千円	高齢者住宅改修事業	900千円
		市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
		(延べ)	0人	(延べ)	0人	(延べ)	0人	(延べ)	0人	(延べ)	0人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 近隣市町の同種サービスの実施状況を調査し、令和2年度に対象者や対象要件、限度額の見直しを実施し、令和3年度から一部実施、令和4年度から本格実施を行った。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 令和3年度から対象要件や上限額を厳格化し、支出の抑制を達成した。 住宅改修事業 R2年度2,329千円→R3年度269千円 寝具洗濯乾燥事業 R2年度1,232千円→R3年度94千円
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 令和2年度に各種サービスの要件等を見直し、令和3年度から一部実施、令和4年度から本格実施しており、着実に成果を残している。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) サービス利用による実績値は把握できるが、利用による効果の測定ができていない。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 改正内容を引き続き実施していく。

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S21	施策名	高齢者の福祉事業、優待事業の見直し			
担当部課	福祉部長寿課		関係部課			

基本情報	第6次総合計画・基本目標	4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち				
	行政改革指針・重点課題	2 財政改革の推進				
	法定受託事務の有無	無				
	その他（関係計画、要綱等）	有 長久手市高齢者文化施設優待事業実施要綱、あったかあど交付要綱等				
	施策開始の背景、経緯等	利用者の偏りが見られる事業がある。 市民主体の事業へ移行する必要がある。				

施策の目的等	施策の内容	（どのような施策なのか） 事業の統廃合や事業主体の見直しを行う。			
	施策の対象	（誰、何を対象にしているか） 高齢者文化施設優待事業、高齢者外出促進事業、敬老事業、長生学園事業			
	施策の意図	（対象をどのような状態にしたいか） 市民協働の拡大を推進する。			

目標・成果推移等①	施策に係る取組① 福祉事業の見直し									
	R4年度 (2022)		R5年度 (2023)		R6年度 (2024)		中期 (おおよそ3年後)		長期 (おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	長生学園及び敬老事業催事の実施方法等の検討		改正内容の実施 長生学園及び敬老事業催事の合同実施		長生学園及び敬老事業催事の合同実施に係る検証及び実施方法の再検討		改正内容の実施		改正内容の実施	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	敬老事業	3,439千円	敬老事業	3,686千円	敬老事業	3,686千円	敬老事業	3,686千円	敬老事業	3,686千円
	長生学園事業	2,258千円	長生学園事業	2,547千円	長生学園事業	2,547千円	長生学園事業	2,547千円	長生学園事業	2,547千円
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ)	27 人	(延べ)	15 人	(延べ)	15 人	(延べ)	0 人	(延べ)	0 人

目標・成果推移等②	施策に係る取組② 優待事業の見直し									
	R4年度 (2022)		R5年度 (2023)		R6年度 (2024)		中期 (おおよそ3年後)		長期 (おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	改正内容の実施		改正内容の実施		改正内容の実施		改正内容の実施		改正内容の実施	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	外出促進事業	5,791千円	外出促進事業	6,111千円	外出促進事業	6,111千円	外出促進事業	6,111千円	外出促進事業	6,111千円
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ)	0 人	(延べ)	0 人	(延べ)	0 人	(延べ)	0 人	(延べ)	0 人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 高齢者外出促進事業に一环として実施している運転免許証自主返納時のマナカチャージ券5,000円分の交付について、令和4年度からの高齢者のN-バス有料化に合わせて、N-バス回数券6,600円分も選択できるようにした。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 令和2年度をもって、利用者の固定化や減少がみられる文化施設優待事業を廃止した。 また、敬老事業について、幅広い利用が可能となるように、ござらっせ入泉券から5枚綴りの金券へ変更した。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 高齢者文化施設優待事業及び敬老事業について、上記のとおり令和2年度に事業見直しを実施することができた。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) サービス利用者数や行事参加による実績値は把握できるが、利用による効果の測定ができていない。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 長生学園事業や敬老事業催事について、コロナ禍により過去3年間実施できていない。 高齢者の集うイベントのあり方について検討が必要である。

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S22	施策名	ごみの減量化		
担当部課	くらし文化部環境課	関係部課	教育総務課		

基本情報	第6次総合計画・基本目標	3 みんなで未来へつなぐ 緑はまちの宝物			
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進			
	法定受託事務の有無	無			
	その他(関係計画、要綱等)	有	一般廃棄物処理基本計画		
	施策開始の背景、経緯等	近年、もえるごみが増加し、資源化率が低下傾向にあること、また尾張東部衛生組合晴丘センターが今後更新工事を控えており、ごみの減量化が必要となっている。			

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 市民のごみ分別意識を向上し、ごみの減量化及び資源化率の向上を目指す。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) もえるごみ
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 1人1日あたりのもえるごみの量を減量したい。

目標・成果推移等①	施策に係る取組① ごみの減量啓発									
	R4年度 (2022)		R5年度 (2023)		R6年度 (2024)		中期 (おおよそ3年後)		長期 (おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	・「ながくてごみ減量化通信」を毎月発行、自治会回覧 ・市が洞小で小学4年生全員にごみ分別出前講座を開催		・「ながくてごみ減量化通信」を毎月発行、自治会回覧 ・小学校で環境教育(ペットボトル水平リサイクル)を開催 ・CATVで特集「ながくてECOスタイル」を定期放映		・「ながくてごみ減量化通信」を毎月発行、自治会回覧 ・広報折込 ・ごみ分別出前講座開催		・広報、ホームページ、回覧、アプリ、CATV、SNSなど様々な媒体でごみ減量を啓発 ・ごみ分別出前講座開催		・広報、ホームページ、回覧、アプリ、CATV、SNSなど様々な媒体でごみ減量を啓発 ・ごみ分別出前講座開催	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	特になし		特になし		広報折込手数料	88千円	広報折込手数料	88千円	広報折込手数料	88千円
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ) 200 人		(延べ) 200 人		(延べ) 200 人		(延べ) 200 人		(延べ) 200 人	

目標・成果推移等②	施策に係る取組② ごみの減量対策									
	R4年度 (2022)		R5年度 (2023)		R6年度 (2024)		中期 (おおよそ3年後)		長期 (おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	・長久手市ごみ減量・収集アクションプラン策定、説明会開催 ・西部と東部に出張ながくてエコハウスを設置 ・「充電5品目」回収開始 ・ペットボトル水平リサイクル協定締結		・ペットボトル水平リサイクル事業開始 ・地域が管理運営するミニエコステーション募集及び設置		・ごみ減量検証 ・プラスチック一括回収検討 ・地域が管理運営するミニエコステーション募集及び設置		・目標達成なら検証継続、未達成ならもえるごみ袋増額 ・プラスチック一括回収準備		・目標達成なら検証継続、未達成ならもえるごみ袋増額 ・プラスチック一括回収開始	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	特になし		資源回収拠点管理委託	264千円	資源回収拠点管理委託	264千円	資源回収拠点管理委託	396千円	ごみ収集及び運搬委託	未定
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ) 50 人		(延べ) 48 人		(延べ) 96 人		(延べ) 144 人		(延べ) 240 人	
									プラスチック処理手数料	19,250千円

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 令和4年度は、令和3年度から検討していたもえるごみ袋増額の方針をいったん見直し、市民がごみ減量に取り組みやすい環境づくりを市が先行して実施することとした。増額とともに併せて実施する予定だった17の取組を「長久手市ごみ減量・収集アクションプラン」として策定したほか、市内の西部と東部に出張ながくてエコハウスを設置し、資源回収拠点を計4か所とした。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	<p>(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど)</p> <p>啓発については、これまで広報やホームページを中心にしてきたが、自治会回覧やアプリ、CATV、SNSなど啓発媒体を増やすことで少しでも市民の目に触れる工夫をしてきた。</p>
評価	評価・課題	<p>(進捗状況や課題など)</p> <p>R4実施のもえるごみ組成調査で、もえるごみ袋の中にもえるごみ以外のものが全体の約30%を占めており、市民のごみの分別意識の変革が必要。市民に対して広報や説明会、出前講座等で啓発を促していくほか、ごみ減量施策を実施することでごみ減量や資源化意識を高める必要がある。</p>
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	<p>(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など)</p> <p>ごみ処理には多額の費用がかかっており、ごみを減量することでその費用を抑えられる。また、ごみ減量により処理施設にかかる負荷を抑え、施設の延命化につなげることができる。</p>
今後	今後の方向性、改善点	<p>(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など)</p> <p>市民のごみ減量意識や分別意識を高め、ごみ減量目標を達成するため、令和4年度に策定した「長久手市ごみ減量・収集アクションプラン」の17の取組や、令和5年度中に策定する長久手市一般廃棄物処理基本計画に位置づける施策を進め、毎年度ごみの減量状況を確認する。</p>

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S23	施策名	補助金、助成金の見直し			
担当部課	総務部財政課		関係部課	補助金を所管する全課		

基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営				
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進				
	法定受託事務の有無	無				
	その他(関係計画、要綱等)	有 長久手市補助金等交付規則、各課等が所管する補助金交付要綱				
	施策開始の背景、経緯等	平成17年に策定した第3次行政改革大綱の集中改革プランの一つとして位置づけ、その後は、予算編成時の査定を通じて適正化に取り組んできたが、受益者負担適正化の一環として適切な見直しを行う仕組みを整備し、一層の推進を図る必要がある。				

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 適正な支出となっているかを判断できるガイドラインを作成したので、ガイドラインに沿って既存の補助金については適正化を進め、毎年度チェックする仕組みを整えることで、適正な状態を維持できるようにする。			
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 補助金を支出する全ての担当課、各補助金の交付要綱等			
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) ガイドラインに沿った適切な要綱等に見直し、補助金の公益性、有効性、妥当性、公平性等を担保する。			

目標・成果推移等①	施策に係る取組①		補助金、助成金の見直し							
	R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	ガイドラインについて適宜見直しをはかりながら、補助金要綱の適正な運用を継続した。		ガイドラインについて適宜見直しをはかりながら、補助金要綱の適正な運用を継続する。		ガイドラインについて適宜見直しをはかりながら、補助金要綱の適正な運用を継続する。		ガイドラインについて適宜見直しをはかりながら、補助金要綱の適正な運用を継続する。		ガイドラインについて適宜見直しをはかりながら、補助金要綱の適正な運用を継続する。	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	特になし		特になし		特になし		特になし		特になし	
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人	

目標・成果推移等②	施策に係る取組②									
	R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人	

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 作成したガイドラインを基に、各課等の補助金等についてヒアリングを行い、見直しが可能な補助金等の要綱から見直しを行った。
------	---------	---

改善状況	改善ポイント	<p>(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど)</p> <p>担当課とのヒアリングを通して、担当課と問題意識を共有しながら事業の見直しを進めることができた。</p>
評価	評価・課題	<p>(進捗状況や課題など)</p> <p>担当課とのヒアリングを通して、長期にわたって交付していた補助金の当初の目的の確認や再定義を行うことができた。</p>
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	<p>(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など)</p> <p>直接の事業費はないが、補助金の見直しが進むことで、市の支出する補助金等の費用対効果が最大化されると考える。</p>
今後	今後の方向性、改善点	<p>(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など)</p> <p>見直しが完了していない補助金等について、令和5年度も引き続きヒアリングを行っていく。</p>

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S24	施策名	請負類(リース類(コピー機など)、施設管理系、シルバー人材センター委託等)の一括契約		
担当部課	総務部財政課	関係部課	施設管理課等、行政課		

基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営			
	行政改革指針・重点課題	2 財政改革の推進			
	法定受託事務の有無	無			
	その他(関係計画、要綱等)	無			
	施策開始の背景、経緯等	現在、施設の管理運営に関する委託事務等を各担当課で行っている。類似の業務を施設ごとの担当が行っており、それらを一括契約することで各担当の事務負担を軽減することができる。			

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 施設の管理運営に関する委託事務等について、担当課ごとに行っている類似の業務を一括契約することで各担当の事務負担を軽減する			
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 各施設で行っている請負類(リース類(コピー機など)、施設管理系、シルバー人材センター委託等)			
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 類似する業務の契約をまとめることで、事務負担を軽減する。			

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	各施設の委託事務等を一括契約とする							
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)			
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標			
		課内の類似の委託業務をまとめていく方針が決まった。	方針に基づき、課内の類似の委託業務をまとめて契約していく。	-	-	-			
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)			
		特になし	特になし						
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み			
		(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人			

目標・成果推移等②	施策に係る取組②								
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)			
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標			
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)			
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み			
		(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人			

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 施設の管理運営に関する委託事務等について、担当課ごとに行っている類似の業務について調査し、委託事務の全体を把握した。委託内容を精査し、類似の業務を一括契約にする場合の費用対効果を検証した。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 検証した結果、複数の施設を管理している課において、類似した業務を個別に契約している案件が散見された。この中で、施設の設備ごとに大きな違いのない点検業務や除草委託などについて、一括での契約を推進する。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 令和5年度から一括契約を実施するため、改めてその結果を調査し、本業務における評価を行っていく。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 契約事務に係る事務負担を軽減することで、残業時間の削減や本来業務へ専念することができる。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 令和5年度に課内の類似した業務について、一括契約を実施した効果を調査検証し、今後の方向性等を決める。

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S25	施策名	各行事(市民まつり、古戦場桜まつり、成人式、児童館まつり等)の見直し			
担当部課	子ども部子ども未来課		関係部課			

基本情報	第6次総合計画・基本目標	2 子どもが元気に育つまち				
	行政改革指針・重点課題	7 市民参加の仕組みづくり				
	法定受託事務の有無	無				
	その他(関係計画、要綱等)	有	長久手市子ども・子育て支援事業計画			
	施策開始の背景、経緯等	児童館まつりは、児童館に関心と愛着を持っていただくために、毎年実施していたが、事業規模が拡大傾向にあった。このため、新型コロナウィルス感染防止対策を踏まえ、事業見直しを行うもの。				

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 新型コロナウィルスにおける蔓延防止を行いながら、子ども本位のまつりになるよう、職員の負担を減らし、開催規模を適正にすることにより、新たな児童館まつりを開催する。				
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 児童館まつり				
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 地域の子どもたちを健全に育成するため				

目標・成果推移等①	施策に係る取組①		児童館まつりの規模の見直し					
	R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標	成果・目標
	・事業規模を適正化した児童館まつりの開催 ・市民主体の児童館まつりに向けた市民との調整		事業規模を適正化し、市民主体の児童館まつりの開催		事業規模を適正化し、市民主体の児童館まつりの開催		事業規模を適正化し、市民主体の児童館まつりの開催	事業規模を適正化し、市民主体の児童館まつりの開催
	費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
	消耗品費	16千円	消耗品費	15千円	消耗品費	15千円	消耗品費	15千円
	市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
	(延べ)	80 人	(延べ)	80 人	(延べ)	80 人	(延べ)	80 人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②							
	R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標	成果・目標
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
	(延べ)	人	(延べ)	人	(延べ)	人	(延べ)	人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) ・令和4年10月から11月にかけて、各館毎に日程を決めて実施した。 ・事前予約、時間割、人数制限、時間割毎の対象者を決めて実施し、1,934人の参加者があった。				
------	---------	---	--	--	--	--

改善状況	改善ポイント	<p>(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日時や開催場所を考慮した事業規模の見直し ・子ども主体及び市民協働による運営面の見直し ・新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた事前予約と人数制限による開催
評価	評価・課題	<p>(進捗状況や課題など)</p> <p>各児童館において、開催することができた。ただし、新型コロナウイルス感染症がまん延する中で、児童が自らまつりの企画から実施まで検討を行う場が設定できなかった。また、地域の団体が事業に関わっていくことも継続して協議していく必要がある。</p>
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	<p>(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など)</p> <p>事業規模を適正化し、各自ができる範囲で準備することにより、委託費(会場設営費)が不要となる。また、市民・子ども主体の児童館まつりを開催することにより、準備期間や事業当日の職員人件費の削減が期待できる。</p>
今後	今後の方向性、改善点	<p>(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など)</p> <p>今後は、子ども主体・市民参加の児童館まつりの開催を実現していきたい。</p>

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S25	施策名	各行事(市民まつり、古戦場桜まつり、成人式、児童館まつり等)の見直し			
担当部課	くらし文化部たつせがある課	関係部課				

基本情報	第6次総合計画・基本目標	1 「やってみたい」でつながるまち				
	行政改革指針・重点課題	—				
	法定受託事務の有無	無				
	その他(関係計画、要綱等)	有	ながくて市民まつり実行委員会規約			
	施策開始の背景、経緯等	市が主体で行っていた市民まつりについて、平成24年度から、市民が主体となり実行委員会を組織して企画や運営を行うこととなった。				

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 行政主導で実施してきた市民まつりを、市民が主体となって実行委員会を組織し、まつり全体の企画・運営を行う。			
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 市民まつり来場者			
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 地域文化、産業の発展・向上を目指すため、市民相互のふれあいの場を創出する。			

目標・成果推移等①	施策に係る取組①									
	R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	-		-		-		-		-	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	-		-		-		-		-	
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ) - 人		(延べ) - 人		(延べ) - 人		(延べ) - 人		(延べ) - 人	

目標・成果推移等②	施策に係る取組②									
	R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人	

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 実施委員会形式での市民まつりの開催を中止し、商工会にまつりの実施を依頼した。市民まつりに代わるイベントとして商工会、観光交流協会、シルバー人材センター、長久手消防署の各団体と情報共有を行うため、連絡会議を開催し、各団体が行うイベントを総称して「ながくて秋まつり」として開催した。
------	---------	---

改善状況	改善ポイント	<p>(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど)</p> <p>従来のように1つの会場に多くの人が集まる形のまつりの実施は、新型コロナウイルス感染症感染拡大の可能性があるので、開催日及び開催場所を分散させて、各イベントを実施した。</p>
評価	評価・課題	<p>(進捗状況や課題など)</p> <p>昨年度実施した際に、雨天のため一部のイベント内容の変更及びイベントの中止があったため、屋外で行うイベントについては、雨天の場合でもある程度イベントを実施できるように、開催方法や開催場所を検討する必要がある。</p>
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	<p>(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など)</p> <p>各団体が連携してイベントを実施したこともあり、多くの来場者が来場したため、結果として賑わいを創出することができた。</p>
今後	今後の方向性、改善点	<p>(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など)</p> <p>昨年度、初めての試みであった、開催日及び開催場所を分散してのまつりの開催については、特にクレームやトラブルもなく無事に終えることができたため、今後も同じような形で分散をして開催していく予定である。</p>

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S25	施策名	各行事(市民まつり、古戦場桜まつり、成人式、児童館まつり等)の見直し		
担当部課	くらし文化部生涯学習課	関係部課			

基本情報	第6次総合計画・基本目標	5 いつでも どこでも 誰とでも 広がる交流の輪			
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進			
	法定受託事務の有無	無			
	その他(関係計画、要綱等)	有 長久手古戦場桜まつり交付金交付要綱			
	施策開始の背景、経緯等	平成25年度から市民による実行委員会の主催として開催しているが、事務局として職員が事務を行っていたり、開催日に職員の動員による時間外勤務が発生していたりすることから、運営の見直しによる職員人件費の縮減や財源の確保を行う。			

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 長久手古戦場桜まつりにおける運営の見直し、収入の検討を行う。実行委員会による開催が実現しているが、事務局として職員が事務を行っており、開催日の職員の動員による時間外勤務も発生しているため、開催日当日の運営に携わる市民の人数をさらに引き上げていく。また、自主財源の確保に務める。			
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 長久手古戦場桜まつり事業			
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 事業費の縮減、財源の確保、職員人件費の縮減			

目標・成果推移等①	施策に係る取組①										開催当日運営に携わる市民の人数の引き上げ									
	R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)		R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	開催日当日の運営に携わる市民の人数 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となったため、実績なし。		開催当日運営に携わる市民の人数		開催当日運営に携わる市民の人数		開催当日運営に携わる市民の人数		開催当日運営に携わる市民の人数		開催日当日の運営に携わる市民の人数 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となったため、実績なし。		開催当日運営に携わる市民の人数		開催当日運営に携わる市民の人数		開催当日運営に携わる市民の人数		開催当日運営に携わる市民の人数	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	負担金、補助金及び交付金 0千円		負担金、補助金及び交付金 2,550千円		負担金、補助金及び交付金 2,550千円		負担金、補助金及び交付金 2,550千円		負担金、補助金及び交付金 2,550千円		負担金、補助金及び交付金 0千円		負担金、補助金及び交付金 2,550千円		負担金、補助金及び交付金 2,550千円		負担金、補助金及び交付金 2,550千円		負担金、補助金及び交付金 2,550千円	
			損害保険料 33千円		損害保険料 33千円		損害保険料 33千円		損害保険料 33千円				損害保険料 33千円		損害保険料 33千円		損害保険料 33千円		損害保険料 33千円	
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ) 0 人		(延べ) 74 人		(延べ) 80 人		(延べ) 85 人		(延べ) 90 人		(延べ) 0 人		(延べ) 74 人		(延べ) 80 人		(延べ) 85 人		(延べ) 90 人	

目標・成果推移等②	施策に係る取組②										自主財源の確保									
	R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)		R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	実行委員会において検討		協賛金を集めることはできなかったが、スタンプラリーの景品を実行委員会加盟団体から提供いただき事業費の縮減につながった。		出店料・協賛金の徴集 目標額 35,000円		出店料・協賛金の徴集 目標額 45,000円		出店料・協賛金の徴集 目標額 60,000円		実行委員会において検討		協賛金を集めることはできなかったが、スタンプラリーの景品を実行委員会加盟団体から提供いただき事業費の縮減につながった。		出店料・協賛金の徴集 目標額 35,000円		出店料・協賛金の徴集 目標額 45,000円		出店料・協賛金の徴集 目標額 60,000円	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人	

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 実行委員会の主体性をさらに高めるため、会議では、自分たちで何ができるか、また、課題と解決策を検討した。
------	---------	---

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 市からの交付金のみが実行委員会の活動財源となっているため、新しいアイデアに挑戦するには、自主財源を確保し、また、職員人件費を削減するため、運営に携わる市民の人数を引き上げ、当日に出勤する職員数を減らす必要がある。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 令和5年長久手古戦場桜まつりでは、令和4年度の準備段階において実行委員会の加盟団体から板チョコ43枚、付箋セット600セット、ポーチ300個、シール300枚、クリアファイル300枚をスタンプラリーの景品として提供があり、事業費の縮減につなげることができた。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 長久手古戦場桜まつりにおける運営の見直し、自主財源確保の検討を行うことにより、市の人的、財政的負担を軽減することができる。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 自主財源を確保しつつ、実行委員会が主体となって、より一層の市民の参画を呼びかけ、多くの来場者が訪れる魅力あるまつりを実施していく。桜の開花時期が早まっているため、令和5年から名称を長久手古戦場まつりに変更する。令和6、7年については、古戦場公園再整備の工事着手に伴い、古戦場公園が会場として使用出来なくなる。そのため、古戦場公園以外の場所での開催を検討する必要がある。再整備後は、実行委員会メンバーと協議し、新しい施設の活用も含めて事業の在り方について、判断していく。

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S25	施策名	各行事(市民まつり、古戦場桜まつり、成人式、児童館まつり等)の見直し
担当部課	くらし文化部生涯学習課	関係部課	

基本情報	第6次総合計画・基本目標	1 「やってみたい」でつながるまち		
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進		
	法定受託事務の有無	無		
	その他(関係計画、要綱等)	有		
	施策開始の背景、経緯等	式典当日、受付、会場準備等に職員を配置しており、多くの人件費がかかっている。		

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 二十歳になる市民を主体とした実行委員会が、式典などの企画から運営までを担う。運営の人数を増やし、職員人件費を縮減する。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 二十歳の集いの参加対象者、ボランティア
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 二十歳になる市民が、実行委員として主体的に企画・運営を行う。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①		二十歳の集い実行委員会							
	R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
	(成果・実績)		(成果・目標)		(成果・目標)		(成果・目標)		(成果・目標)	
	式典当日の運営に携わる実行委員及びボランティアの人数について、ボランティアの方で当日病気のため欠席する方が数名いたため目標の人数(22名)には達しなかった。		式典当日の運営に携わる実行委員及びボランティアについて、引き続き広報や、HPでの周知し、人数を増やしていく。		式典当日の運営に携わる実行委員及びボランティアについて、引き続き広報や、HPでの周知し、人数を増やしていく。		式典当日の運営に携わる実行委員及びボランティアについて、引き続き広報や、HPでの周知し、人数を増やしていく。		式典当日の運営に携わる実行委員及びボランティアについて、引き続き広報や、HPでの周知し、人数を増やしていく。	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	会場設営委託	646千円	会場設営委託	615千円	会場設営委託	615千円	会場設営委託	615千円	会場設営委託	615千円
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ)	19 人	(延べ)	24 人	(延べ)	26 人	(延べ)	28 人	(延べ)	30 人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②		式典の開催方法							
	R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
	(成果・実績)		(成果・目標)		(成果・目標)		(成果・目標)		(成果・目標)	
	式典を中学校区(3部)に分けて開催することで、各校区ごの実行委員企画をすることができ、各校特色のある催しをすることができた。		成人式を中学校区に分けて開催する。		成人式を中学校区に分けて開催する。		成人式を中学校区に分けて開催する。		成人式を中学校区に分けて開催する。	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ)	-	(延べ)	-	(延べ)	-	(延べ)	-	(延べ)	-

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 令和4年度の二十歳の集いは、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、中学校区の3部制で開催し、会場内が密になることを防ぐことができた。また、式典を3中学校区ごとに分けて開催することで、各校区ごの実行委員企画をすることができ、各校特色のある催しをすることができた。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 式典当日のお手伝いをしてくれる実行委員及びボランティア数を増やし、職員人件費縮減をする。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 式典当日のお手伝いをしてくれる実行委員及びボランティアの確保
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 式典当日のお手伝いをしてくれる実行委員及びボランティア数を増やすことで、職員の人件費を縮減することができる。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 引き続き、二十歳の成人による手作りの成人式を実施する。 令和8年1月の二十歳の集いについて、例年会場としている文化の家が改修工事期間となっているため、文化の家に変更する式典会場の検討が必要

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S26	施策名	下水道事業の見直し(抑制)		
担当部課	建設部下水道課		関係部課	財政課、環境課	

基本情報	第6次総合計画・基本目標	6 あえて歩いてみたくなるまち			
	行政改革指針・重点課題	2 財政改革の推進			
	法定受託事務の有無	無			
	その他(関係計画、要綱等)	有 長久手市公共下水道事業計画			
	施策開始の背景、経緯等	公共下水道の役割である「公衆衛生の向上」、「公共用水域の水質保全」を持続させるため、下水道使用料を検討する必要性が生じた。 市の財政を考慮し、市街化調整区域の整備規模を調整する必要性が生じた。			

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 下水道使用料の見直し 市街化調整区域における下水道整備方針の見直し			
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 下水道使用料及び市街化調整区域における下水道整備方針			
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 計画的な下水道の整備により、生活環境に寄与する。持続可能な下水道事業の経営			

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	市街化調整区域における下水道整備の見直しの検討									
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)					
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標					
		長久手市下水道事業検討委員会開催 ・整備方針の決定	整備方針の周知	-	下水道事業計画の変更	実施					
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)					
		費用弁償	0千円			公共下水道事業計画策定委託	7,000千円				
		審議会報償金	114千円								
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み				
		(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人				

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	下水道使用料の見直しの検討									
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)					
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標					
		長久手市下水道事業検討委員会開催 ・使用料改定の方針決定	料金改定案の周知	料金徴収システム変更	新料金体系による下水道料金徴収を開始	実施					
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)					
		費用弁償	0千円		下水道使用料システム委託	3,000千円					
		審議会報償金	114千円								
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み				
		(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人				

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 長久手市下水道事業検討委員会を令和3年度から令和4年度に3回開催した。 一般会計繰入金金の基準について財政課と協議を行った。
------	---------	---

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 長久手市下水道事業の安定的かつ持続可能な事業運営
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 下水道使用料の見直し 市街化調整区域における下水道整備方針の見直し
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 長久手市下水道事業検討委員会において「下水道使用料の見直し」及び「市街化調整区域における下水道整備方針の見直し」について統一見解を示した。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 「下水道使用料の見直し」及び「市街化調整区域における下水道整備方針の見直し」について周知を図る。また合併浄化槽設置にかかる補助金について制度設計を行う。

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S27	施策名	ICT(AI、RPA、リモート等)の活用	
担当部課	市長公室情報課		関係部課	全課

基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営		
	行政改革指針・重点課題	4 ICTの活用		
	法定受託事務の有無	無		
	その他(関係計画、要綱等)	無		
	施策開始の背景、経緯等	合理的・効率的な行政運営の推進		

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) ICT化と業務改革の一体的な取組の実施及び情報セキュリティの確保を行う。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 職員が行う業務全般
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) ICTにより、職員が今より働きやすく便利な職場環境を整え、職員の働き方改革を行う。また、ICT化により問題になってくる情報セキュリティの確保も行う。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	AI総合案内サービス								
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)				
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標				
		AIによる回答の精度を向上させるため、質問例・回答例についてデータベースを充実させる。	AIによる回答の精度を向上させるため、質問例・回答例についてデータベースを充実させる。	AIによる回答の精度を向上させるため、質問例・回答例についてデータベースを充実させる。	AIによる回答の精度を向上させるため、質問例・回答例についてデータベースを充実させる。	AIによる回答の精度を向上させるため、質問例・回答例についてデータベースを充実させる。				
		費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)				
		AI総合サービス利用料 858千円	AI総合サービス利用料 858千円	AI総合サービス利用料 858千円	AI総合サービス利用料 858千円	AI総合サービス利用料 858千円	AI総合サービス利用料 858千円			
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み				
		(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人				

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	AI-OCRシステムの活用								
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)				
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標				
		手書き申請書等をAI-OCRによりデータ化する事務プロセス等の検討を行い、一部業務で試験導入する。	システムの運用上の問題点等が判明したため、新システムへの変更も視野に入れた方策検討を行う。	新システムへの変更も視野に入れた方策検討を行う。						
		費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)				
		AI-OCR共同利用システム使用料 660千円	AI-OCR共同利用システム使用料 660千円	AI-OCR共同利用システム使用料 660千円	AI-OCR共同利用システム使用料 660千円	AI-OCR共同利用システム使用料 660千円	AI-OCR共同利用システム使用料 660千円			
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み				
		(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人				

活動状況		(活動のエピソード、コメント、特記事項など)
	活動エピソード	DX推進計画を策定し、主要取組事項として「デジタルツールの活用」や「行政手続オンライン化」を位置づけ個別の方策を進めていくこととした。セキュリティ対策面では、例年通り職員研修を行った。

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) RPAの導入検討、テレワークの普及、AIチャットボット活用といった施策をDX推進計画の個別方策に位置づけ、評価指標の設定と令和7年度までのスケジュールを設定した。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) E-Learningに関しては対象職員全員が受講した。今後の課題としては、さらに職員のセキュリティの意識向上に向け、怪しいメールが届いたり、パソコンが不審な挙動をした場合は、すぐさま適切な対応ができるよう意識を高めることに努める。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 職員に対する研修や勉強会は、今後のICT化に係る重要なことである。さらには、主催者である情報課職員もこういった研修や勉強会を開催することによって、問題点であったり現状を整理するよい機会であるため、費用対効果は高いと分析する。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) AI-OCRやRPAについては入出力がデジタル化されたデータ連携が完成するまでのつなぎの技術であるため、令和7年度の住基システム標準化対応を踏まえたデータ連携を主眼に置き、補完的技術としての活用を検討していく。

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S28	施策名	クラウドファンディングの推進								
担当部課	総務部財政課			関係部課	事業担当課						
基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営									
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進									
	法定受託事務の有無	無									
	その他(関係計画、要綱等)	無									
	施策開始の背景、経緯等	ふるさと納税の広がりを受け、クラウドファンディングの手法を取り入れた寄附金募集を行う自治体が増えてきた。本市でも特定財源の確保策としてクラウドファンディングを実施する。									
施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) ふるさと納税を活用したクラウドファンディングにより、市の特定の事業や市民団体等が実施する事業に対して寄附を集める。									
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 市の特定の事業や市民団体等が実施する事業									
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 寄附などの財源確保を図るとともに、事業のPRを行う。									
目標・成果推移等①	施策に係る取組①	クラウドファンディングの実施									
		R4年度 (2022)	R5年度 (2023)		R6年度 (2024)		中期 (おおよそ3年後)		長期 (おおよそ5年後)		
		成果・実績	成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標		
		7件の事業について寄附金を募集した。	引き続き5件程度の事業で寄附を募集する。		引き続き5件程度の事業で寄附を募集する。		引き続き5件程度の事業で寄附を募集する。		引き続き5件程度の事業で寄附を募集する。		
		費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
		ふるさと寄附金(歳入)	14,087千円	ふるさと寄附金(歳入)	14,000千円	ふるさと寄附金(歳入)	14,000千円	ふるさと寄附金(歳入)	14,000千円	ふるさと寄附金(歳入)	14,000千円
		手数料・補助金(歳出)	11,536千円	手数料・補助金(歳出)	12,124千円	手数料・補助金(歳出)	12,124千円	手数料・補助金(歳出)	12,124千円	手数料・補助金(歳出)	12,124千円
		市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
		(延べ)	402 人	(延べ)	500 人	(延べ)	500 人	(延べ)	500 人	(延べ)	500 人
	目標・成果推移等②	施策に係る取組②									
		R4年度 (2022)	R5年度 (2023)		R6年度 (2024)		中期 (おおよそ3年後)		長期 (おおよそ5年後)		
		成果・実績	成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標		
		費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
		市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
		(延べ)	人	(延べ)	人	(延べ)	人	(延べ)	人	(延べ)	人
活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) (社福)日本介助犬協会、にゃんこサポート、(一社)国際交流協会、つづら、terra terra 地球寺、MAST、(社福)百千鳥が実施する事業について寄附を募集し、402件、14,086,944円の寄附があった。									

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 令和3年度から対象団体を拡大して実施しており、周知などに努め、利用団体の拡大を図ることができた。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) ふるさと納税を活用した団体支援の方法として有効であったと評価できる。今後、こうした取組の周知を全庁的に行い、市役所全体としてサポートする体制としていく必要がある。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 寄附金の増加による財源の獲得や、市民団体等の支援が期待できる。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 引き続き、ふるさと納税を活用したクラウドファンディングを実施していく。

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S29	施策名	統計データやアンケートのデータの活用推進			
担当部課	市長公室情報課		関係部課	企画政策課		

基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営				
	行政改革指針・重点課題	4 ICTの活用				
	法定受託事務の有無	無				
	その他(関係計画、要綱等)	無				
	施策開始の背景、経緯等	合理的・効率的な行政運営の推進				

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 市民アンケートを集約化し、これまで各課で保有していたデータを横断的に活用できるようにし、統計データとしての利活用を図る。				
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 市民・職員				
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 統計データを有効活用し、根拠に基づく政策・施策を企画し実施する。				

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	アンケートの集約化・合理化									
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)					
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標					
		アンケート調査実施に関するガイドラインに基づきデータの集約を行う。	アンケート調査実施に関するガイドラインに基づきデータの集約を行う。	アンケート調査実施に関するガイドラインに基づきデータの集約を行う。	アンケート調査実施に関するガイドラインに基づきデータの集約を行う。	アンケート調査実施に関するガイドラインに基づきデータの集約を行う。					
		費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)					
		特になし	特になし	特になし	特になし	特になし					
		市民参加数・見込み(延べ) 0 人	市民参加数・見込み(延べ) 0 人	市民参加数・見込み(延べ) 0 人	市民参加数・見込み(延べ) 0 人	市民参加数・見込み(延べ) 0 人					

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	統計データの有効活用									
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)					
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標					
		アンケート調査実施に関するガイドラインに基づきデータの集約を行う。	集約したデータを庁内で共有しEBPMを促進する。	集約したデータを庁内で共有しEBPMを促進する。	集約したデータを庁内で共有しEBPMを促進する。	集約したデータを庁内で共有しEBPMを促進する。					
		費用・実績(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)					
		特になし	特になし	特になし	特になし	特になし					
		市民参加数・実績(延べ) 0 人	市民参加数・見込み(延べ) 0 人	市民参加数・見込み(延べ) 0 人	市民参加数・見込み(延べ) 0 人	市民参加数・見込み(延べ) 0 人					

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) DX推進計画を策定し、主要取組事項として「データ活用」を位置づけ、個別の方策を進めていくこととした。 EBPMの推進をDX推進計画の個別方策として掲載したところ、NTTコミュニケーションズ㈱東海支社からDX推進に協力の申出があり、R5年8月に職員向けEBPM研修を行うこととなった。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) アンケート調査実施に関するガイドラインを策定し、各課のアンケートデータを集約しEBPMを進める根拠資料とすることとした。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) アンケート調査実施に関するガイドラインを策定し、制度化し中長期的な展望ができた。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 未着手
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) アンケートの集約化・合理化に向けた施策検討及び各課調整を行い、一元化したアンケート調査によりデータを横断的に活用できるようにし、統計データとしての利活用を図る。

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S30	施策名	道路街路樹の維持管理の見直し		
担当部課	建設部土木課		関係部課	建設部みどりの推進課	

基本情報	第6次総合計画・基本目標	6 あえて歩いてみたくなるまち			
	行政改革指針・重点課題	2 財政改革の推進			
	法定受託事務の有無	無			
	その他(関係計画、要綱等)	無			
	施策開始の背景、経緯等	街路樹の維持管理費が年々増加している。			

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 街路樹の維持管理方法を見直す。			
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 市内の街路樹			
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 事業費の削減			

目標・成果推移等①	施策に係る取組① 道路街路樹の維持管理の見直し									
	R4年度 (2022)		R5年度 (2023)		R6年度 (2024)		中期 (おおよそ3年後)		長期 (おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	・管理内容の見直し		・管理内容の見直し ・植栽の縮小について検討		・管理内容の見直し ・植栽の縮小について検討		・管理内容の見直し ・植栽の縮小について検討		・管理内容の見直し ・植栽の縮小について検討	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	街路樹維持管理工事	110,212千円	街路樹維持管理委託	114,600千円	街路樹維持管理委託	未定	街路樹維持管理委託	未定	街路樹維持管理委託	未定
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人	

目標・成果推移等②	施策に係る取組②									
	R4年度 (2022)		R5年度 (2023)		R6年度 (2024)		中期 (おおよそ3年後)		長期 (おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人	

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 路線単位で管理内容の見直しを行った。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	<p>(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど)</p> <p>はななき通り、卯塚緑地線の高木について、生育が遅いため剪定作業を無しとした。</p>
評価	評価・課題	<p>(進捗状況や課題など)</p> <p>2年前と比べ、事業費は削減されているが、植栽についての意見、要望が増えた。</p>
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	<p>(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など)</p> <p>事業費と市民満足度は、ある程度比例しているように思われる。</p>
今後	今後の方向性、改善点	<p>(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など)</p> <p>管理内容の見直しだけでは限界があるため、植栽を無くし管理範囲自体を減らすことも検討していく。</p>

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S31	施策名	交通弱者の移動支援(障がい者タクシー料金助成金(タクシーチケット)等)の見直し			
担当部課	福祉部福祉課		関係部課	長寿課、企画政策課		

基本情報	第6次総合計画・基本目標	4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち				
	行政改革指針・重点課題	2 財政改革の推進				
	法定受託事務の有無	無				
	その他(関係計画、要綱等)	有				
	施策開始の背景、経緯等	既存の公共交通に乗れない交通弱者の移動手段として、Nタクの実証実験が行われたが、事業化には至らなかった。引き続き、移動手段の確保策を検討する必要がある。				

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 公共交通及び移動に関する既存の施策(障がい者タクシー助成事業)の実施状況等を踏まえ、既存事業の見直し及び交通弱者の移動手段の確保に向けた検討を行う。			
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 高齢者、障がい者等の移動困難者			
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 費用負担の適正化を図りつつ、交通弱者の外出に対する不安や困難さを軽減し、必要な移動ができるようにする。			

目標・成果推移等①	施策に係る取組①										障がい者タクシー料金助成の見直し																																							
	R4年度(2022)					R5年度(2023)					R6年度(2024)					中期(おおよそ3年後)					長期(おおよそ5年後)																													
	成果・実績					成果・目標					成果・目標					成果・目標					成果・目標																													
	・利用状況及びアンケート結果を踏まえた見直し方針を決定した。										・方針に基づき施策を実施する。										・方針に基づき施策を実施する。										・方針に基づき施策を実施する。										・方針に基づき施策を実施する。									
	費用・実績 (細々節名) (金額)					費用・見込み (細々節名) (金額)					費用・見込み (細々節名) (金額)					費用・見込み (細々節名) (金額)					費用・見込み (細々節名) (金額)																													
	タクシー料金助成		3,275千円			タクシー料金助成		3,712千円			タクシー料金助成		3,898千円			タクシー料金助成		4,093千円			タクシー料金助成		4,298千円																											
	印刷製本費		102千円			印刷製本費		132千円			印刷製本費		132千円			印刷製本費		132千円			印刷製本費		132千円																											
	市民参加数・実績					市民参加数・見込み					市民参加数・見込み					市民参加数・見込み					市民参加数・見込み																													
	(延べ) 479 人					(延べ) — 人					(延べ) — 人					(延べ) — 人					(延べ) — 人																													

目標・成果推移等②	施策に係る取組②										高齢者等移動支援事業																																							
	R4年度(2022)					R5年度(2023)					R6年度(2024)					中期(おおよそ3年後)					長期(おおよそ5年後)																													
	成果・実績					成果・目標					成果・目標					成果・目標					成果・目標																													
	費用・実績 (細々節名) (金額)										費用・見込み (細々節名) (金額)										費用・見込み (細々節名) (金額)										費用・見込み (細々節名) (金額)										費用・見込み (細々節名) (金額)									
	市民参加数・実績					市民参加数・見込み					市民参加数・見込み					市民参加数・見込み					市民参加数・見込み																													
	(延べ) 人					(延べ) 人					(延べ) 人					(延べ) 人					(延べ) 人																													

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和4年度申請者に限り市HPのフォームからの申請を受け付け、市民の利便性向上及び事務の効率化を図ることができた。(申請者数:149名)
------	---------	---

改善状況	改善ポイント	<p>(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど)</p> <p>公共交通と一体的に移動困難者の移動環境を支えるため、公共交通担当課との意見交換を行い、令和5年度から福祉有償運送事業者が、地域公共交通会議に参画することが決定した。</p>
評価	評価・課題	<p>(進捗状況や課題など)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制度の改善項目として、助成金額、利用方法などの運用、対象者などがあり、どこに的を絞って改善していくかが今後の検討課題である。 ・既存の公共交通体系において、障がい者等の移動を確保していけるよう、関係各課と検討をしていく。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	<p>(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など)</p> <p>タクシー助成事業について、障がいのある人の増加に伴う経費の増加は一定見込んでいるが、必要な人が必要なときに使うことができるように見直しを行い、予算規模を大幅に拡大することは想定していない。</p>
今後	今後の方向性、改善点	<p>(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など)</p> <p>交通弱者の移動支援策について、施策対象者が重複することがないよう、各施策のターゲット等を明確にするほか、地域公共交通会議等において、公共交通との役割分担等について検討を行う。</p>

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S32	施策名	生涯学習講座、健康づくり事業の統廃合を含む整理(集約化)
担当部課	くらし文化部生涯学習課	関係部課	長寿課、健康推進課、保険医療課

基本情報	第6次総合計画・基本目標	1 「やってみよう」でつながるまち		
	行政改革指針・重点課題	—		
	法定受託事務の有無	無		
	その他(関係計画、要綱等)	有	長久手市スポーツ推進計画、長久手市健康づくり計画、第2次長久手市生涯学習基本構想、長久手市文化芸術マスタープラン	
	施策開始の背景、経緯等	民間や複数の課で実施されている講座及び教室について、対象者が違うものの事業目的や内容が同一のものが実施されている。		

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 同じ目的、内容の事業は集約化を検討し、民間で実施している類似事業については廃止、移管をあわせて検討する。地域で担ってもらえる事業を検討し、地域に移管する。		
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 市民、生涯学習講座等		
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 事業費の削減、事務負担の軽減、市民の活躍の場の創出		

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	生涯学習講座									
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)					
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標					
		生涯学習講座開講数16講座 ※下記市民参加数・実績は、成立した育成サークルの参加者数を記載している。	生涯学習講座開講数20講座	生涯学習講座開講数20講座	生涯学習講座開講数20講座	生涯学習講座開講数20講座					
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)					
		公民館講座講師料 407千円	公民館講座講師料 744千円	公民館講座講師料 744千円	公民館講座講師料 744千円	公民館講座講師料 744千円					
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み					
		(延べ) 26 人	(延べ) 40 人	(延べ) 40 人	(延べ) 40 人	(延べ) 40 人					

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	アトススクール事業									
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)					
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標					
		現行講座3年目(12講座)新規受講生42人	新規講座1年目(7講座)新規受講生99人(予定)	新規講座2年目新規受講生100人(予定)	新規講座3年目新規受講生100人(予定)	新規講座4年目新規受講生100人(予定)					
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)					
		報償費 3,395千円	報償費 2,125千円	報償費 2,125千円	報償費 2,125千円	報償費 2,125千円					
		委託費 500千円	委託費 500千円	委託費 500千円	委託費 500千円	委託費 500千円					
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み					
		(延べ) 71 人	(延べ) 56 人	(延べ) 70 人	(延べ) 70 人	(延べ) 70 人					

施策に係る取組①	健康づくり教室事業【健康推進課】									
	R4年度 (2022)		R5年度 (2023)		R6年度 (2024)		中期 (おおよそ3年後)		長期 (おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
目標・成果推移等①	調整した事業から、随時集約化や民間への移管を実施する。		調整した事業から、随時集約化や民間への移管を実施する。		調整した事業から、随時集約化や民間への移管を実施する。		調整した事業から、随時集約化や民間への移管を実施する。		調整した事業から、随時集約化や民間への移管を実施する。	
	費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	健康づくり教室事業委託	166千円	健康づくり教室事業委託	198千円	未定		未定		未定	
	食生活改善事業委託	85千円	健康教育講師等報償金	180千円						
	市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ)	225 人	(延べ)	230 人	(延べ)	240 人	(延べ)	250 人	(延べ)	260 人
活動状況	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) ・民間事業者が類似講座を実施しているパソコン講座・浴衣着付け講座や、周辺大学が類似講座を実施している大学連携講座などを廃止した(R3年度から)。【生涯学習課】 ・職員以外が主体的に関わって実施する講座については継続して実施した。【生涯学習課】 ・ゲートキーパー養成講座(一般・専門)、災害時看護師等ボランティア講習会等、他課と重複しない講座を実施した。【健康推進課】									
改善状況	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) ・民間事業者が類似講座を実施しているパソコン講座・浴衣着付け講座や、周辺大学が類似講座を実施している大学連携講座などを廃止した。【生涯学習課】 ・職員以外が主体的に関わって実施する講座については継続して実施した。【生涯学習課】 ・健康測定会等、他課と連携できる事業について、一体的な実施を進めた。【健康推進課】									
評価	(進捗状況や課題など) ・講座の一元管理については、部署によって講座を行う趣旨や根拠となる法律が異なるため、どのように整合性をとっていくかは課題である。【生涯学習課】 ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に向け、さらに庁内の連携を進めていく必要がある。【健康推進課】									
費用対効果	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) ・見直しを行ったことにより、事業費を削減することができた。【生涯学習課】 ・医師等、専門家に講師を務めてもらう必要がある講座について、報償費を支払い実施した。【健康推進課】									
今後	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) ・講師(市民)が主体となり実施する講座の満足度の向上を図っていく。【生涯学習課】 ・協定締結先の民間企業との連携や、医師会、歯科医会、薬剤師会等の協力を得ることで、費用をかけずに内容を充実させる。【健康推進課】									

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S33	施策名	福祉関係(障害者手当、福祉医療費、各種検診、予防接種等)の費用負担の見直し				
担当部課	福祉部健康推進課	関係部課	福祉課、保険医療課				
基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営					
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進					
	法定受託事務の有無	有	健康増進法、予防接種法				
	その他(関係計画、要綱等)	有	長久手市地域福祉計画、長久手市障害者手当支給条例、障がい者基本計画、データヘルス計画、国民健康保険法、長久手市健康づくり計画				
	施策開始の背景、経緯等	高齢者人口の増加、福祉サービスの多様化による支出の拡大等、現在の福祉をとりまく環境等を踏まえ、社会情勢の変化に伴う事業の在り方について見直し、費用負担の適正化を検討する。					
施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 社会情勢の変化に伴い、障害者手当支給事業の在り方や各種検診における自己負担額の適正化を図る。また、医療費の増大を抑えるため、ハイリスク者を対象とした重症化予防事業を行う。					
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 市民					
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 経常経費の縮減、重症化に伴う医療費の削減及び費用負担の適正化を図る。					
目標・成果推移等①	施策に係る取組①	各種検診自己負担額の見直し【健康推進課】					
		R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	中期 (おおよそ3年後)	長期 (おおよそ5年後)	
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標	
		自己負担金の見直しを行う。	自己負担金の見直しを行う。	自己負担金の見直しを行う。	自己負担金の見直しを行う。	自己負担金の見直しを行う。	
		費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	
		がん検診等委託料 121,062千円	がん検診等委託料 133,308千円	未定	未定	未定	
		39歳以下健診委託 2,376千円	39歳以下健診委託 3,080千円				
		市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	
		(延べ) 24,826 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	
	目標・成果推移等②	施策に係る取組②	高齢者予防接種自己負担額の検討【健康推進課】				
		R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	中期 (おおよそ3年後)	長期 (おおよそ5年後)	
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標	
		近隣市町の状況を調査し、感染症のまん延防止と費用負担について、検討する。	近隣市町の状況を調査し、感染症のまん延防止と費用負担について、検討する。	近隣市町の状況を調査し、感染症のまん延防止と費用負担について、検討する。	近隣市町の状況を調査し、感染症のまん延防止と費用負担について、検討する。	近隣市町の状況を調査し、感染症のまん延防止と費用負担について、検討する。	
		費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	
		予防接種委託 237,074千円	予防接種委託 236,849千円	未定	未定	未定	
		市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	
		(延べ) 7826 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	
活動状況		活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 令和4年度は、がん検診の自己負担金は据え置いたが、高齢者人口の増加により、個別検診の受診者割合が増えたことで、委託料としては増加した。 高齢者インフルエンザ7,407人、高齢者肺炎球菌419人。 令和4年度は、インフルエンザの流行はみられず、インフルエンザ警報は発令されなかった。				

改善状況	改善ポイント	<p>(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど)</p> <p>受益者負担適正化と感染症まん延防止の観点から、費用負担の適正化を検討していく。</p>
評価	評価・課題	<p>(進捗状況や課題など)</p> <p>急激な自己負担金の増額は、受診率、接種率の低下につながることも考えられるため、段階的に適正な額となるようにする。</p>
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	<p>(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など)</p> <p>自己負担金を増額することで、歳入増加につながり、費用負担の適正化を図ることができる。</p>
今後	今後の方向性、改善点	<p>(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など)</p> <p>高齢者の人口増加に伴い、現在無料である70歳以上の検診自己負担額について、有料化した場合の歳入や、メリットデメリットを調査しまとめる。近隣市町の状況を調査し、感染症のまん延防止と費用負担について、検討する。</p>

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S33	施策名	福祉関係(障害者手当、福祉医療費、各種検診、予防接種等)の費用負担の見直し	
担当部課	福祉部保険医療課		関係部課	福祉課、保険医療課、健康推進課

基本情報	第6次総合計画・基本目標	4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち		
	行政改革指針・重点課題	—		
	法定受託事務の有無	無		
	その他(関係計画、要綱等)	有	データヘルス計画、国民健康保険法、地域福祉計画	
	施策開始の背景、経緯等	高額な治療による医療費の増大を抑えるため、ハイリスク者を対象とした重症化予防事業を行う。		

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 健康リスクが高い人に対し、対象者の状況に合わせた通知を発送する。中でもハイリスク者に対しては専門医等による保健指導を行う。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 長久手市国民健康保険被保険者の内、レセプトデータ及び特定健診の結果から基準値を超えた者
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 健康状態をコントロールし、重症化することを防ぐ。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	重症化予防事業									
		R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
		成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
		受診勧奨を行い、重症化する前に治療できるようにする。専門医等と協力した保健指導により、人工透析や手術に移行しないようにする。		受診勧奨を行い、重症化する前に治療できるようにする。専門医等と協力した保健指導により、人工透析や手術に移行しないようにする。		受診勧奨を行い、重症化する前に治療できるようにする。専門医等と協力した保健指導により、人工透析や手術に移行しないようにする。		受診勧奨を行い、重症化する前に治療できるようにする。専門医等と協力した保健指導により、人工透析や手術に移行しないようにする。		受診勧奨を行い、重症化する前に治療できるようにする。専門医等と協力した保健指導により、人工透析や手術に移行しないようにする。	
		費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
		保健事業業務委託	4,975千円	保健事業業務委託	4,834千円	保健事業業務委託	4,975千円	保健事業業務委託	4,975千円	保健事業業務委託	4,975千円
		保険者独自提供データ作成委託	773千円	保険者独自提供データ作成手数料	773千円	保険者独自提供データ作成手数料	773千円	保険者独自提供データ作成手数料	773千円	保険者独自提供データ作成手数料	773千円
		市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
		(延べ) 受診勧奨 400 人 保健指導 23 人		(延べ) 受診勧奨 390 人 保健指導 25 人		(延べ) 受診勧奨 380 人 保健指導 25 人		(延べ) 受診勧奨 370 人 保健指導 25 人		(延べ) 受診勧奨 370 人 保健指導 25 人	

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	福祉医療費支給制度									
		R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
		成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
		令和5年1月から、子ども医療費について、高校生世代の入院にかかる医療費の支給に対する所得制限を撤廃し、高校生世代全体を対象を拡大した。		子ども医療費の高校生世代の通院に対する支給について、近隣自治体の状況や既存事業の取捨選択などの財源確保も含め、実施の検討を行っていく。		事業を継続		事業を継続		事業を継続	
		費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
		子ども医療費	440,288千円	子ども医療費	435,151千円	子ども医療費	439,502千円	子ども医療費	443,897千円	子ども医療費	448,335千円
		障害者医療費	86,767千円	障害者医療費	101,773千円	障害者医療費	104,826千円	障害者医療費	107,970千円	障害者医療費	111,209千円
		市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
		(延べ) 0 人		(延べ) 0 人		(延べ) 0 人		(延べ) 0 人		(延べ) 0 人	

活動状況		(活動のエピソード、コメント、特記事項など)
	活動エピソード	超重症化予防事業は保健指導をするうえで、スマートフォンアプリの使用状況や所持の有無から、スマートフォンアプリと紙による保健指導を行った。対象に合わせた保健指導方法を考慮した。

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 超重症化予防事業は、委託業者、専門医・薬剤師・栄養士等、幅広い職種の人に関わることもあり、事前調整に時間がかかる。専門医が問い合わせたい時、窓口がどこになるのかわかりにくいという意見があり明確にしておく必要があった。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 超重症化予防事業について、参加者の定員と参加同意者の差があり、より興味・関心をひく案内の方法を検討する必要がある。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 人工透析は一人当たり年間500万円程の医療費がかかるため、ハイリスク者には個別で積極的に介入をしていく必要がある。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 保健指導の方法としてスマートフォンアプリ、紙など、継続できるように選択肢を増やしていく。また参加してくれる対象者を増やす方法も検討する必要がある。

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S33	施策名	福祉関係(障害者手当、福祉医療費、各種検診、予防接種等)の費用負担の見直し						
担当部課	福祉部福祉課			関係部課	福祉課、保険医療課、健康推進課				

基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営							
	行政改革指針・重点課題	2 財政改革の推進							
	法定受託事務の有無	無							
	その他(関係計画、要綱等)	有		長久手市障害者手当支給条例、ながふく障がい者プラン					
	施策開始の背景、経緯等	人口増加及び高齢化に伴い、扶助費が増加していることを踏まえ、支給対象の見直しを行い、事業の継続性を確保する。							

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 障害者手当について、見直しを行う。							
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 市民							
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 障がい者等へ手当の継続的な支給を行う。							

目標・成果推移等①	施策に係る取組①									
	R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	条例及び規則に基づき事業を行う。		条例及び規則に基づき事業を行う。		条例及び規則に基づき事業を行う。		条例及び規則に基づき事業を行う。		手当の支給要件等を見直し、事業を実施。	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	障害者手当	63,745千円	障害者手当	63,401千円	障害者手当	63,777千円	障害者手当	64,345千円	障害者手当	64,000千円
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ)	3,438 人	(延べ)	— 人	(延べ)	— 人	(延べ)	— 人	(延べ)	— 人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②									
	R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ)	人	(延べ)	人	(延べ)	人	(延べ)	人	(延べ)	人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 令和3年度の条例改正に伴い、支給対象となる身体障害者手帳所持者は減少したものの、想定以上の療育手帳及び精神障害保健福祉手帳の取得者数の増加に伴い支給額は微増した。							
------	---------	---	--	--	--	--	--	--	--

改善状況	改善ポイント	<p>(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど)</p> <p>手当の支給要件について見直しを行ったことにより、手当支給額の増加率を抑えることができた。</p>
評価	評価・課題	<p>(進捗状況や課題など)</p> <p>今後も長期にわたり増加し続けるため、財政状況をみながら定期的に支給のあり方について見直していく必要がある。</p>
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	<p>(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など)</p> <p>今後、支給総額の増加率がゆるやかになる見込み。</p>
今後	今後の方向性、改善点	<p>(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など)</p> <p>支給対象の変更に伴う効果額等を把握しつつ、今後も財政状況をみながら概ね5年を目処に見直していく。</p>

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S34	施策名	学校プールの見直し				
担当部課	教育部教育総務課		関係部課				
基本情報	第6次総合計画・基本目標	—					
	行政改革指針・重点課題	—					
	法定受託事務の有無	無					
	その他(関係計画、要綱等)	無					
	施策開始の背景、経緯等	小中学校のプール施設には、年間の維持管理と老朽化による改修の経費が必要であるため、施設のあり方を学校外施設を含めて検討を行う。併せて、教員の負担軽減を図る。					
施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 学校の水泳授業に、学校外施設の使用及び指導員の委託をすることを試行し、維持管理費及び学習指導上の効果、課題等を研究する。					
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 学校のプール施設並びに児童生徒及び教職員					
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 学校外のプール施設利用及び指導の委託による効果と課題を抽出し、学校プール施設のありかたを研究する。					
目標・成果推移等①	施策に係る取組①	学校外プール施設利用及び外部指導員による研究					
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)	
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標	
		民間施設の利用モデル校として小学校1校で試行を行い、維持管理費、効果、課題等を研究した。	R4年度に実施した同小学校1校で試行を行い、維持管理費、効果、課題等を継続して研究する。	R4年度からR5年度に実施したモデル校の結果を踏まえ、決定した方針に沿って実施する。	R4年度からR5年度に実施したモデル校の結果を踏まえ、決定した方針に沿って実施する。	R4年度からR5年度に実施したモデル校の結果を踏まえ、決定した方針に沿って実施する。	
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	
		プール指導委託 4,501千円	プール指導委託 4,712千円	不明	不明	不明	
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	
		(延べ) 521 人	(延べ) 514 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	
	目標・成果推移等②	施策に係る取組②					
			R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標	
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	
		(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	
活動状況		活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 9校の学校プール施設のうち7校は、建設から30年以上が経過し、大規模改修の時期を迎えている。				

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 学校プールの維持管理費と、学校外施設利用及び指導員委託による学習指導上の効果、課題を研究する。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 令和4年度、令和5年度に民間施設利用の実証をし、民間施設施設利用及び指導員委託を試行する。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) モデル校を1校設定し、民間業者と委託契約を締結した。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 令和5年度中に、学校プールの維持管理費と、学校外施設利用及び指導員委託による、学習指導上の課題の研究結果をまとめる。

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S35	施策名	総合計画の推進		
担当部課	市長公室企画政策課		関係部課	全課	

基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営			
	行政改革指針・重点課題	—			
	法定受託事務の有無	無			
	その他（関係計画、要綱等）	有	長久手市みんなで作るまち条例、長久手市総合計画審議会条例		
	施策開始の背景、経緯等	総合計画については、地方自治法による法的な策定根拠は無くなったが、まちづくりの課題は多様化しており、従来以上に総合的かつ計画的に市政運営を図ることの重要性が高まっていることから、継続して総合計画を策定している。2018年7月に施行した「長久手市みんなで作るまち条例」で、策定根拠と議決要件が明記されている。			

施策の目的等	施策の内容	（どのような施策なのか） 総合的かつ計画的な行財政運営を図るため、多くの市民に関わっていただきながら、総合計画を策定し推進する。			
	施策の対象	（誰、何を対象にしているか） ・市職員 ・市民			
	施策の意図	（対象をどのような状態にしたいか） ・（市職員）総合計画に基づき長期的視点に立って事業を推進するとともに、市民と行政が協働する市民主体にまちづくりを目指す。 ・（市民）まちづくりの担い手として、意識を持ち主体的にまちづくり活動に携わっていただく。			

目標・成果推移等①	第6次総合計画の策定・推進									
	R4年度 (2022)		R5年度 (2023)		R6年度 (2024)		中期 (おおよそ3年後)		長期 (おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	アクションプラン(157事業)の進捗管理 市民意識調査の実施		アクションプランの見直し (後期アクションプランの策定)		アクションプランの進捗管理		アクションプランの進捗管理		総合計画の改定	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	市民意識調査委託	726千円	/	/	/	/	/	/	総合計画策定業務委託	5,000千円
	通信運搬費	337千円	/	/	/	/	/	/		
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ) 0 人		(延べ) 0 人		(延べ) 0 人		(延べ) 0 人		(延べ) 100 人	

目標・成果推移等②	市民まちづくり計画の策定									
	R4年度 (2022)		R5年度 (2023)		R6年度 (2024)		中期 (おおよそ3年後)		長期 (おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	市民まちづくり計画の推進		市民まちづくり計画の見直し		市民まちづくり計画の推進		市民まちづくり計画の推進		市民まちづくり計画の推進	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	/		/		/		/		/	
	/		/		/		/		/	
	/		/		/		/		/	
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ) 0 人		(延べ) 20 人		(延べ) 20 人		(延べ) 25 人		(延べ) 30 人	

活動状況		（活動のエピソード、コメント、特記事項など）			
	活動エピソード	総合計画の推進では、令和4年度に市民意識調査を実施し、1,122件の回答を得た。市民まちづくり計画では、コロナ禍により様々な活動が制約され計画に沿った市民活動の推進が困難であったものの、一部の団体ではスカイランタンを実施するなどの個別の動きが見られた。			

改善状況	改善ポイント	<p>(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど)</p> <p>コロナ禍の影響により様々な活動が制約され、市民まちづくり計画における進捗把握や市民アクションチームを集めた活動ができていなかったため、その再始動が必要である。</p>
評価	評価・課題	<p>(進捗状況や課題など)</p> <p>市民意識調査では、前回調査と比べて地域共生ステーションやまちづくり協議会の認知度が向上していたものの、コロナ禍の影響を大きく受け、地域活動への参加に関するポイントが低下した。コロナ禍以降の市民意識や行動の変化に注視するとともに、市民活動の促進が課題となる。</p>
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	<p>(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など)</p> <p>総合計画は市全体の目標を定めるものであり、具体的な効果について示すことは難しいが、令和5年度に実施する後期アクションプラン策定において、令和4年度に実施した市民意識調査で得られた結果を基に、基本構想・基本計画の実現に効果的な事業を選択し、市全体の効率化を図る。</p>
今後	今後の方向性、改善点	<p>(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など)</p> <p>令和5年度に予定している後期アクションプラン策定や市民アクション活動の再開を通じて、引き続き市民主体のまちづくりに取り組んでいく。</p>

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S36	施策名	自治体間連携の推進（広域行政制度の活用、広域の利点を生かした連携の推進）		
担当部課	市長公室企画政策課	関係部課	全課		

基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営			
	行政改革指針・重点課題	3 自治体間連携の推進			
	法定受託事務の有無	無			
	その他（関係計画、要綱等）	有	尾三地区自治体間連携協定		
	施策開始の背景、経緯等	市の持つ経営資源（人、物、カネ、情報）は限られており、すべてのニーズに応えるフルセットの行政サービスの提供は難しく、自治体間競争ではなく連携による行政サービスの提供が必要である。			

施策の目的等	施策の内容	（どのような施策なのか） 各市町の資源や機能等の活用を図りながら、幅広い分野で相互に連携することにより、地域社会の持続的な発展、地域課題への対応及び地域交流の活性化が図られる。			
	施策の対象	（誰、何を対象にしているか） 各自治体の業務全般			
	施策の意図	（対象をどのような状態にしたいか） 各自治体が処理する事務手続きの共同化による事務負担の軽減、業務の標準化及びサービスの質の向上			

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	業務の共同実施、効率化							
		R4年度（2022）	R5年度（2023）	R6年度（2024）	中期（おおよそ3年後）	長期（おおよそ5年後）			
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標			
		広域連携・共同実施事業の増加	広域連携・共同実施事業の増加	広域連携・共同実施事業の増加	広域連携・共同実施事業の増加	広域連携・共同実施事業の増加			
		費用・実績 （細々節名）（金額）	費用・見込み （細々節名）（金額）	費用・見込み （細々節名）（金額）	費用・見込み （細々節名）（金額）	費用・見込み （細々節名）（金額）			
		尾三地区自治体間連携推進会議負担金 0千円	尾三地区自治体間連携推進会議負担金 10千円	尾三地区自治体間連携推進会議負担金 10千円	尾三地区自治体間連携推進会議負担金 10千円	尾三地区自治体間連携推進会議負担金 10千円			
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み			
		（延べ） 0 人	（延べ） 0 人	（延べ） 0 人	（延べ） 0 人	（延べ） 0 人			

目標・成果推移等②	施策に係る取組②								
		R4年度（2022）	R5年度（2023）	R6年度（2024）	中期（おおよそ3年後）	長期（おおよそ5年後）			
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標			
		費用・実績 （細々節名）（金額）	費用・見込み （細々節名）（金額）	費用・見込み （細々節名）（金額）	費用・見込み （細々節名）（金額）	費用・見込み （細々節名）（金額）			
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み			
		（延べ） 人	（延べ） 人	（延べ） 人	（延べ） 人	（延べ） 人			

活動状況	活動エピソード	（活動のエピソード、コメント、特記事項など） 平成28年1月に、日進市、みよし市、東郷町、豊明市、長久手市で尾三地区自治体間連携協定を締結した。これまでに、航空写真撮影、職員派遣交流事業、介護保険事業所の指定、指導監督事務などを共同実施している。			
------	---------	--	--	--	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 広域連携、協働実施事業の検討テーマのうち、独自に事業を進めている本市を除く4市町が、愛知尾三地区滞納整理機構の設立のための協定を締結した。令和4年度は、新たに1件のテーマを加えて検討した。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 平成27年度以降、各市町の共同実施について協議を重ねており、各市町の事務処理方法、更新時期、費用も様々であるため、共同実施できる事業が減少している。しかし、各市町の財政負担が増加しつつある中、共同実施でメリットが生まれる事業の発掘が必要である。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 本市が連携する事業については、目に見える費用対効果の実績はあまり無い。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 毎年、連携事業の掘り起こしを行う。

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S37	施策名	横断的な事務の推進(組織の連携改善、各種窓口での連携強化)		
担当部課	市長公室企画政策課	関係部課	全課		

基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営			
	行政改革指針・重点課題	5 横断的な事務の推進(連携改善)			
	法定受託事務の有無	無			
	その他(関係計画、要綱等)	有	長久手市部設置条例、同条例施行規則		
	施策開始の背景、経緯等	横断的な事務の推進のため、適宜、組織編成や事務分掌の見直しを行っている。			

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 効率的な市政運営のため、組織の連携改善や事務分掌の見直しを行うことにより、組織の再編等を含め、市役所業務全般の最適化を目指す。			
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 市役所業務全般			
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 組織の連携改善や事務分掌の見直しにより、事務の効率化や費用の軽減等を図る。			

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	組織の再編				
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		社会環境や施策に応じた、組織の事務分掌の見直しや連携強化を図る。	社会環境や施策に応じた、組織の事務分掌の見直しや連携強化を図る。	社会環境や施策に応じた、組織の事務分掌の見直しや連携強化を図る。	社会環境や施策に応じた、組織の事務分掌の見直しや連携強化を図る。	社会環境や施策に応じた、組織の事務分掌の見直しや連携強化を図る。
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		/	/	/	/	/
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②					
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み
		(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 令和3年度に市長直轄組織の地域共生推進課を設置、令和4年度に生涯学習課と文化の家の統合、令和5年度に福祉の家公民連携推進室を設置するなど、状況に応じて適宜組織の見直しを行っている。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 重複している業務の統合や、重点的施策を実施するため組織の見直しを行った。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 部、課毎の業務内容、事務量を確認し、社会課題に対応した組織とする必要がある。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 直接的な数値で費用対効果を測ることは難しいが、重複する事務の解消や所属ごとの事務量に見合った人員配置により業務の効率化を行うことで、組織全体の経費削減につながると考える。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 効率的な行政運営や重点的な施策推進体制を見据え、適宜、組織の見直しを行う。

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S38	施策名	職員の現場志向の向上		
担当部課	市長公室人事課	関係部課	全課		

基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営			
	行政改革指針・重点課題	7 市民参加の仕組みづくり			
	法定受託事務の有無	無			
	その他（関係計画、要綱等）	有	行政改革指針改訂版		
	施策開始の背景、経緯等	これからの超高齢・人口減少社会に対応するには、市民にもまちづくりの一員として役割を担ってもらう必要があるため、職員が地域に出かけ、地域を深く知ったり、市民同士をつなげる役割を担ったりすることにより、市民主体の取り組みを支えていく必要がある。			

施策の目的等	施策の内容	（どのような施策なのか） 職員が地域に出て、多様な市民と対話を積極的に行い、地域の課題を把握することにより、市民自らが地域の課題を解決することを支援し、市民同士をつなげる能力を向上させるための人材育成に取り組む。			
	施策の対象	（誰、何を対象にしているか） 職員			
	施策の意図	（対象をどのような状態にしたいか） 職員に「まち全体が職場だ」という意識が根付いている。			

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	まちに出る研修の実施								
		R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	中期 (おおよそ3年後)	長期 (おおよそ5年後)				
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標				
		まちに出るための研修を実施(22人)	まちに出る研修の実施	まちに出る研修の実施	まちに出る研修の実施	まちに出る研修の実施				
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)				
		-	-	-	-	-				
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み				
		(延べ) - 人	(延べ) - 人	(延べ) - 人	(延べ) - 人	(延べ) - 人				

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	スキルアップのための研修の実施								
		R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	中期 (おおよそ3年後)	長期 (おおよそ5年後)				
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標				
		市長講話 22人 ファシリテーション研修 1人 プレゼンテーション研修 1人 折衝力・交渉力向上研修 2人 問題解決能力向上研修 1人 アンコンシャスバイアス研修 4人	スキルアップのための研修の実施	スキルアップのための研修の実施	スキルアップのための研修の実施	スキルアップのための研修の実施				
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)				
		研修会等講師謝礼 0千円	研修会等講師謝礼 0千円							
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み				
		(延べ) - 人	(延べ) - 人	(延べ) - 人	(延べ) - 人	(延べ) - 人				

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) コロナ禍のため、まちに出る研修は見合わせとなった。人事研修のほか、地域共生社会の実現に向け、重層的支援体制の整備のため、地域共生推進課の職員が、担当の地域を拠点に業務に取り組んだ。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 地域共生推進課について、5名の職員が、拠点となる担当地域を持ち、業務にあたっている。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 人事研修だけで十分とはならない。日頃から業務の中におけるOJTも必要。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 育成の状況は、数値として表しにくいですが、研修アンケートでの満足度等は高めである。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 本務以外に目を向ける余裕ができるよう引き続き、業務の見直し始め、働き方改革に取り組む。

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S39	施策名	行政改革の推進				
担当部課	総務部行政課		関係部課	企画政策課、財政課			
基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営					
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進					
	法定受託事務の有無	無					
	その他(関係計画、要綱等)	有 中期財政計画、行政評価実施要領					
	施策開始の背景、経緯等	効率的な行政運営を図りつつ、その減量化に努め、住民福祉の増進に資するため、昭和60年に第1次長久手町行政改革大綱を策定し、その後、第2次行政改革大綱を平成9年に策定し、第3次行政改革大綱を平成17年に策定し、行政改革指針を平成29年に策定し、平成31年に同指針を改訂した。					
施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 総合計画の目的を達成するために、財源を確保しながら、行政を効率的にかつ確実に運営するとともに、中期財政計画にある総支出の抑制及び財源の確保の重要性を踏まえ、中期財政計画と両輪で行政改革を推進する。					
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 市内部(庁内)、各種事業					
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 総合計画の目的を達成するために、財源を確保しながら、行政を効率的にかつ確実に運営する。					
目標・成果推移等①	施策に係る取組①	重要課題事業の決定・実施					
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)	
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標	
		・第1弾～第3弾の進捗管理を実施	・第1弾～第3弾の進捗管理を行い、成果をとりまとめる。	-	-	-	
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	
		特になし	特になし	特になし	特になし	特になし	
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	
		(延べ) 0人	(延べ) 0人	(延べ) 0人	(延べ) 0人	(延べ) 0人	
	目標・成果推移等②	施策に係る取組②	行政評価の実施				
			R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標	
		・内部評価を実施、外部評価はA票から8事業を選定し実施。 ・アクションプラン、予算との連動、反映。	・内部評価及び外部評価の実施 ・アクションプラン、予算との連動、反映。	・内部評価及び外部評価の実施 ・アクションプラン、予算との連動、反映。	・内部評価及び外部評価の実施 ・アクションプラン、予算との連動、反映。	・内部評価及び外部評価の実施 ・アクションプラン、予算との連動、反映。	
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	
		行政改革推進に関する助言指導委託 550千円 行政改革推進委員会委員報酬 294千円	行政改革推進に関する助言指導委託 550千円 行政改革推進委員会委員報酬 555千円	行政改革推進に関する助言指導委託 550千円 行政改革推進委員会委員報酬 555千円	行政改革推進に関する助言指導委託 550千円 行政改革推進委員会委員報酬 555千円	行政改革推進に関する助言指導委託 550千円 行政改革推進委員会委員報酬 555千円	
		市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	
		(延べ) 2人	(延べ) 2人	(延べ) 2人	(延べ) 2人	(延べ) 2人	
活動状況		活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) ・行政評価票の作成を担当する職員を対象に成果指標の設定に対する支援、助言のためのワークショップ形式による研修を実施した。 ・行政評価票(A票)を改訂し、事業意図の明確化やコストを意識した事業見直しの推進を行った。				

改善状況	改善ポイント	<p>(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部評価などで意見が多かった成果指標設定の課題について、「魚の骨図」を活用したワークショップ形式の職員研修を実施し、行政評価票の改訂を行うことにより、指標設定の改善やそれに係る意図との関連性の明確化などを中心に改善の取組を行っている。
評価	評価・課題	<p>(進捗状況や課題など)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際の取組の推進に向けた進捗の管理、支援が必要となる。 ・行政評価票を作成する際のフォローを行い、更なる適正な行政評価の実施に取り組む。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	<p>(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など)</p> <p>令和元年から順次実施している行政改革における重要課題事業の取組(第1弾～第3弾)により、令和5年3月現在で改革実施前と比較し、歳入は約15億円増加、歳出は約4千万円削減した。</p>
今後	今後の方向性、改善点	<p>(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な取組(第1弾～第3弾)の方向性を令和5年度までに示すことができるよう、各担当課が取組を実施する際の課題の整理、実現に向けた支援を行っていきたい。 ・令和5年度から行政評価票を活用した業務改善ヒアリングを財政部局と企画部局と連携して実施し、業務のスクラップ&ビルドを推進する。 ・行政改革の推進及び行政評価の適正化にあたっては、職員の意識改革が重要なため、職員研修を行い引き続き意識向上を図る。

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S40	施策名	受益者負担の適正化			
担当部課	総務部財政課		関係部課	施設管理課等		

基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営				
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進				
	法定受託事務の有無	無				
	その他(関係計画、要綱等)	有 長久手市使用料及び手数料条例				
	施策開始の背景、経緯等	これまで、使用料および手数料は消費税率引き上げに伴う見直ししかしておらず、社会情勢の変化に対応した見直しできていなかったため、統一的な基準を作成し、料金の見直しを行う。				

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 経費算定の統一的な基準を作成し、施設使用料や行政サービス手数料の見直しを行う。			
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 施設や行政サービスの利用者			
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 運営経費に見合った使用料や手数料の算定を行い、受益者負担の適正化を図る。			

目標・成果推移等①	施策に係る取組①		使用料・手数料の見直し							
	R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	見直し後の使用料・手数料を施行した。		見直し後の使用料・手数料を施行する。		見直し後の使用料・手数料を施行する。		次回の使用料・手数料の見直しに向け、現状を整理する。		使用料・手数料条例の改正議案を提出する。(5年に一度の見直しを標準化)	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	特になし		特になし		特になし		特になし		特になし	
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ) 0 人		(延べ) 0 人		(延べ) 0 人		(延べ) 0 人		(延べ) 0 人	

目標・成果推移等②	施策に係る取組②									
	R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人	

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 使用料及び手数料条例等を改正し、令和4年4月1日から新しい料金体系を施行した。
------	---------	---

改善状況	改善ポイント	<p>(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど)</p> <p>使用料・手数料の見直しを行い、最大で1.5倍の料金改定を行った。</p>
評価	評価・課題	<p>(進捗状況や課題など)</p> <p>受益者負担の適正化は、使用料・手数料の歳入だけの見直しのみではなく、歳出の見直しも必要となる。施設の維持管理経費の縮減や、施設の運用方法の見直しなど、FM(ファシリティマネジメント)の推進も併せて取り組む。</p>
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	<p>(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など)</p> <p>使用料・手数料の見直しにより、歳入の増加が見込める。</p>
今後	今後の方向性、改善点	<p>(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など)</p> <p>今後、5年に一度の周期で使用料及び手数料の見直しを行う(次回は令和9年4月1日から新料金体系施行)。</p>

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S41	施策名	公共施設等総合管理計画(公共FM)の運用			
担当部課	総務部財政課		関係部課			

基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営				
	行政改革指針・重点課題	2 財政改革の推進				
	法定受託事務の有無	無				
	その他(関係計画、要綱等)	有 長久手市公共施設等総合管理計画				
	施策開始の背景、経緯等	我が国では、高度経済成長期に建設された多くの公共施設等が老朽化し、一斉に更新時期を迎えている。今後、公共施設等の維持補修・更新のための財源を確保することは困難な可能性がある。このような中、国は平成28年度末までに、全ての地方公共団体に対して公共施設の点検等を実施した上で適切な措置を講じるための総合管理計画の策定要請を行った。これを受け本市では平成29年3月に「長久手市公共施設等総合管理計画」を策定した。				

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 誰もが安全で安心して使用できる公共施設等を目指し、機能の複合化等の検討などによりトータルコストを縮減、財政負担を平準化するため、庁内の検討体制(FM推進会議、作業部会)を確立し、問題解決にあたる。			
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 公共施設			
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 公共施設の適正配置や機能複合化、計画的な修繕により、コストの削減・平準化をはかる。			

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	公共施設再配置計画の策定								
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)				
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標				
		近隣市町等の公共施設の割合や県内の再配置計画の概要を調査した。	FM作業部会に主な施設管理課を委員として招集し、再配置計画を協議・検討のうえ庁内方針を決定する。	市民アンケートやヒアリング等を実施して、庁内方針に市民の意見を取り入れた計画方針を決定する。	決定した計画方針に基づいて計画を策定する。	策定した計画に基づき、公共施設を適切に再配置していく。				
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)				
		特になし	特になし	未定	未定	特になし				
		市民参加数・実績 (延べ) 0 人	市民参加数・見込み (延べ) 0 人	市民参加数・見込み (延べ) 60 人	市民参加数・見込み (延べ) 0 人	市民参加数・見込み (延べ) 0 人				

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	公共施設の最適化(あまり使われていない施設の活用方法を検討し、効率的に活用していく)								
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)				
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標				
		旧児童福祉センターの活用について検討議題とすることを決定した。	旧児童福祉センターの活用について、全課等に照会のうえ作業部会で検討し、推進会議で方針を決定する。	活用頻度の低い施設について担当課で有効活用を検討し、会議に諮る。また類似した施設の削減を検討する。	活用頻度の低い施設について担当課で有効活用を検討し、会議に諮る。また類似した施設の削減を検討する。	活用頻度の低い施設について担当課で有効活用を検討し、会議に諮る。また類似した施設の削減を検討する。				
		費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)				
		特になし	特になし	未定	未定	未定				
		市民参加数・実績 (延べ) 0 人	市民参加数・見込み (延べ) 0 人	市民参加数・見込み (延べ) 0 人	市民参加数・見込み (延べ) 0 人	市民参加数・見込み (延べ) 0 人				

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 公共施設等総合管理計画を運用すべく、横断的な組織である公共施設マネジメント推進会議、作業部会を設置して公共施設の様々な問題解決を検討実施している。
------	---------	---

改善状況	改善ポイント	<p>(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど)</p> <p>営繕系の建築工事の支援拡大により、設計・工事監理について、建築工事のレベルアップをはかると共に、修繕計画の適切な管理を行う。</p>
評価	評価・課題	<p>(進捗状況や課題など)</p> <p>各施設の修繕枠や大規模修繕の予算配分は、横断的な組織で検討し、全体のバランスを図りながら、中期的な財政計画と関連づけることができた。今後、営繕系の建築工事への支援拡大に伴い、より適切な建築工事の実施と担当課のレベルアップを図る。</p>
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	<p>(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など)</p> <p>本市における全公共施設の維持管理費は、今後30年の推計で合計950億円になる見込みだが、公共施設の維持管理更新を計画的に運用することで、財政負担の平準化、軽減を行う。</p>
今後	今後の方向性、改善点	<p>(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など)</p> <p>公共施設マネジメント推進会議、作業部会を毎年定期的を開催し、問題の抽出、検討、解決策の実施を行っていく。</p>

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S42	施策名	中期財政計画の推進		
担当部課	総務部財政課	関係部課	全課		

基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営			
	行政改革指針・重点課題	2 財政改革の推進			
	法定受託事務の有無	無			
	その他(関係計画、要綱等)	有	長久手市中期財政計画、総合計画、行政改革指針		
	施策開始の背景、経緯等	毎年度、今後5年間の財政見通しを立て、持続可能な予算編成を行うための指針となる中期財政計画を策定する。			

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 今後5年間の財政見通しを立て、財源不足額に対する対策や、地方債・基金の残高管理を行い、持続可能な財政運営を確保する。			
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 市の財政運営			
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 事業を切れ目なく実施し、持続可能な財政運営を行う。			

目標・成果推移等①	施策に係る取組①										中期財政計画の推進									
	R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)		成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	長期財政計画の時点修正を行うため、中期財政計画を策定し、計画的な財政運営を行った。		歳入歳出の推計に基づき、経常経費の削減や政策的な事業の見直しを検討する。		歳入歳出の推計に基づき、経常経費の削減や政策的な事業の見直しを検討する。		歳入歳出の推計に基づき、経常経費の削減や政策的な事業の見直しを検討する。		歳入歳出の推計に基づき、経常経費の削減や政策的な事業の見直しを検討する。		歳入歳出の推計に基づき、経常経費の削減や政策的な事業の見直しを検討する。									
	費用・実績(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)									
	特になし		特になし		特になし		特になし		特になし		特になし									
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み									
	(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人									

目標・成果推移等②	施策に係る取組②																			
	R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)		成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	費用・実績(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)		費用・見込み(細々節名) (金額)									
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み									
	(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人									

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 令和3年度に策定した長期財政計画の時点修正を行うため、中期財政計画を策定し、今後の収支の見通しや、実施が想定される庁舎整備などの大規模な事業の財源についてシミュレーションを行った。			
------	---------	--	--	--	--

改善状況	改善ポイント	<p>(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど)</p> <p>令和5年度予算編成の状況を反映して既存の財政計画の見直しを行った。</p>
評価	評価・課題	<p>(進捗状況や課題など)</p> <p>アクションプランに基づく政策的な事業や、個別施設計画に基づく既存公共施設の更新・改修の費用を盛り込んだ中期財政計画とした。今後、計画的に大規模事業を実施していく必要がある。</p>
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	<p>(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など)</p> <p>直接の事業費はないが、今後、より効果的な展開となるよう継続的な見直しを行っていく。</p>
今後	今後の方向性、改善点	<p>(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など)</p> <p>引き続き、中期財政計画を元に、健全な財政運営を維持していく。</p>

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S43	施策名	協働事業の拡大（地域組織への委託、事業主体の確認、市民、市行政、大学、民間の連携拡大）		
担当部課	くらし文化部たつせがある課	関係部課			

基本情報	第6次総合計画・基本目標	1 「やってみよう」でつながるまち			
	行政改革指針・重点課題	6 協働事業の拡大			
	法定受託事務の有無	無			
	その他（関係計画、要綱等）	有 長久手市地域協働計画、長久手市大学連携推進ビジョン4U、リモテラス公益施設（仮称）整備基本計画			
	施策開始の背景、経緯等	市民主体のまちづくりの実現に向けて、市民や市内大学との協働を進めている			

施策の目的等	施策の内容	（どのような施策なのか） （1）地域組織への委託、事業主体の確認 （2）市民、市行政、大学、民間の連携拡大			
	施策の対象	（誰、何を対象にしているか） 市民全般			
	施策の意図	（対象をどのような状態にしたいか） 市民がまちづくりに関わることで、自ら地域の課題に目を向け、自分たちで地域の課題解決を図ることを目指す			

目標・成果推移等①	施策に係る取組①										地域組織への委託、事業主体の確認									
	R4年度（2022）		R5年度（2023）		R6年度（2024）		中期（おおよそ3年後）		長期（おおよそ5年後）		成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	協働まちづくり活動補助金を活用した、市と市民団体の協働事業の拡大		協働まちづくり活動補助金を活用した、市と市民団体の協働事業の拡大		協働まちづくり活動補助金を活用した、市と市民団体の協働事業の拡大		協働まちづくり活動補助金を活用した、市と市民団体の協働事業の拡大		協働まちづくり活動補助金を活用した、市と市民団体の協働事業の拡大		協働まちづくり活動補助金を活用した、市と市民団体の協働事業の拡大		協働まちづくり活動補助金を活用した、市と市民団体の協働事業の拡大		協働まちづくり活動補助金を活用した、市と市民団体の協働事業の拡大		協働まちづくり活動補助金を活用した、市と市民団体の協働事業の拡大		協働まちづくり活動補助金を活用した、市と市民団体の協働事業の拡大	
	費用・実績（細々節名）		費用・見込み（細々節名）		費用・見込み（細々節名）		費用・見込み（細々節名）		費用・見込み（細々節名）		費用・実績（金額）		費用・見込み（金額）		費用・見込み（金額）		費用・見込み（金額）		費用・見込み（金額）	
	協働補助金及びNPO補助金	561千円	協働補助金及びNPO補助金	1,050千円	協働補助金及びNPO補助金	1,050千円	協働補助金及びNPO補助金	1,050千円	協働補助金及びNPO補助金	1,050千円	協働補助金及びNPO補助金	1,050千円	協働補助金及びNPO補助金	1,050千円	協働補助金及びNPO補助金	1,050千円	協働補助金及びNPO補助金	1,050千円	協働補助金及びNPO補助金	1,050千円
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	（延べ） ー 人		（延べ） ー 人		（延べ） ー 人		（延べ） ー 人		（延べ） ー 人		（延べ） ー 人		（延べ） ー 人		（延べ） ー 人		（延べ） ー 人		（延べ） ー 人	

目標・成果推移等②	施策に係る取組②										市民、市行政、大学、民間の連携拡大									
	R4年度（2022）		R5年度（2023）		R6年度（2024）		中期（おおよそ3年後）		長期（おおよそ5年後）		成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	リモテラス公益施設の運用		リモテラス公益施設の運用		リモテラス公益施設及び長久手中央2号公園の一体的な指定管理		リモテラス公益施設及び長久手中央2号公園の一体的な指定管理		リモテラス公益施設及び長久手中央2号公園の一体的な指定管理		リモテラス公益施設の運用		リモテラス公益施設の運用		リモテラス公益施設及び長久手中央2号公園の一体的な指定管理		リモテラス公益施設及び長久手中央2号公園の一体的な指定管理		リモテラス公益施設及び長久手中央2号公園の一体的な指定管理	
	費用・実績（細々節名）		費用・見込み（細々節名）		費用・見込み（細々節名）		費用・見込み（細々節名）		費用・見込み（細々節名）		費用・実績（金額）		費用・見込み（金額）		費用・見込み（金額）		費用・見込み（金額）		費用・見込み（金額）	
	リモテラス公益施設指定管理料	23,000千円	リモテラス公益施設指定管理料	23,000千円	リモテラス指定管理料	39,000千円	リモテラス指定管理料	39,000千円	リモテラス指定管理料	39,000千円	リモテラス指定管理料	23,000千円	リモテラス指定管理料	23,000千円	リモテラス指定管理料	39,000千円	リモテラス指定管理料	39,000千円	リモテラス指定管理料	39,000千円
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	（延べ） 1,448 人		（延べ） 1,570 人		（延べ） 1,690 人		（延べ） 1,810 人		（延べ） 1,980 人		（延べ） 1,448 人		（延べ） 1,570 人		（延べ） 1,690 人		（延べ） 1,810 人		（延べ） 1,980 人	

活動状況	活動エピソード	（活動のエピソード、コメント、特記事項など） （1）補助採択団体の内、いくつかの団体は、まちづくり協議会と連携することで、地域で既に活動している団体を巻き込み、事業を実施することができた。 （2）開館から2年を経過し、持続的な活動等として、国際交流協会による集いの広場やオープン日本語教室などを展開するとともに、活動コーディネーターによる利用者MTIによって、市民ニーズを引き出しを行い、新たな施設の利活用者（担い手）を発掘しながら指定管理者及びリモテラス運営協議会による市民参加型イベントを行った。			
------	---------	--	--	--	--

改善状況	改善ポイント	<p>(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど)</p> <p>(1)市が市民団体と協働したい内容について、予めテーマを設け、それに応じて協働してもらえらるる団体を募集する「テーマ枠募集」を始めた。今後も各課に当施策のメリット及び実績を周知し、市民団体と協働することで解決する仕組みを作っていく。</p> <p>(2)施設の設えからどういった利用がなされるのかが想像が付きづらいこと及び入館に対してハードルが高く感じるとの意見もあった。コロナ禍も明けたことから、大々的なPRイベント等も実施することが可能となったことから、今後は隣接する長久手中央2号公園との一体型の施設利用が増加する可能性があるため、改善傾向になることが想定される。</p>
評価	評価・課題	<p>(進捗状況や課題など)</p> <p>(1)コロナ禍を脱却し、地域活動が活性化する中で、新たな市民活動を始めるきっかけ作りを提供できる制度となっている。</p> <p>(2)開館から2年が経過し、活動コーディネーターによる利活用者の発掘も活性化して、活動主体を取り込めるような動きが出てきている。</p>
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	<p>(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など)</p> <p>(1)本来、市が手がけるべき事業について、補助金を活用し市民と協働することで、市職員の負担を軽減し、その時間を他の業務に充てることができる。</p> <p>(2)各テーマを主要とした交流イベントや日常的な市民活動を見たり、活動体験を通じて、新たな活動主体が生まれる機運が醸成されている。</p>
今後	今後の方向性、改善点	<p>(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など)</p> <p>(1)本補助金で始まった市民活動が継続的に活動できるように、まちづくりセンターやまちづくり協議会がサポートできる体制作りを行う。</p> <p>(2)今後は、意欲的なプレイヤーがより主役となるようなフィールド作りを指定管理者等と議論していくことが求められる。</p>

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S44	施策名	概ね小学校区単位の行政運営の仕組みづくり			
担当部課	くらし文化部たつせがある課	関係部課				

基本情報	第6次総合計画・基本目標	1 「やってみたい」でつながるまち				
	行政改革指針・重点課題	7 市民参加の仕組みづくり				
	法定受託事務の有無	無				
	その他（関係計画、要綱等）	有	長久手市みんなで作るまち条例			
	施策開始の背景、経緯等	少子高齢化、大災害に備え、長久手市みんなで作るまち条例を活用し、市民参加の仕組みづくりを実施する。				

施策の目的等	施策の内容	（どのような施策なのか） 概ね小学校区単位の地域で、地域住民自らが当該地域のことを考え、主体的に実行できるよう、地域住民と協議しながら、市民参加の仕組みをつくる。				
	施策の対象	（誰、何を対象にしているか） 市民、地域活動団体、市民活動団体、まちづくり協議会等				
	施策の意図	（対象をどのような状態にしたいか） 地域の課題を地域で解決する。				

目標・成果推移等①	施策に係る取組①		まちづくり協議会設立支援事業							
	R4年度（2022）		R5年度（2023）		R6年度（2024）		中期（おおよそ3年後）		長期（おおよそ5年後）	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	地域の課題を地域自らが動くことで解決していく取組を進めていく。		地域の課題を地域自らが動くことで解決していく取組を進めていく。		地域の課題を地域自らが動くことで解決していく取組を進めていく。		地域の課題を地域自らが動くことで解決していく取組を進めていく。		地域の課題を地域自らが動くことで解決していく取組を進めていく。	
	費用・実績 （細々節名）（金額）		費用・見込み （細々節名）（金額）		費用・見込み （細々節名）（金額）		費用・見込み （細々節名）（金額）		費用・見込み （細々節名）（金額）	
	まちづくり事業交付金	6,845千円	まちづくり事業交付金	14,300千円	まちづくり事業交付金	14,300千円	まちづくり事業交付金	14,300千円	まちづくり事業交付金	20,000千円
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	（延べ） 365 人		（延べ） 480 人		（延べ） 480 人		（延べ） 480 人		（延べ） 600 人	

目標・成果推移等②	施策に係る取組②									
	R4年度（2022）		R5年度（2023）		R6年度（2024）		中期（おおよそ3年後）		長期（おおよそ5年後）	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	費用・実績 （細々節名）（金額）		費用・見込み （細々節名）（金額）		費用・見込み （細々節名）（金額）		費用・見込み （細々節名）（金額）		費用・見込み （細々節名）（金額）	
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	（延べ） 人		（延べ） 人		（延べ） 人		（延べ） 人		（延べ） 人	

活動状況	活動エピソード	（活動のエピソード、コメント、特記事項など） 令和4年度は、地域の防災を考えるため、まちづくり協議会が主催する防災ローカル会議を開催し、自治会、消防団、シニアクラブ、民生委員、社協などの地域で活動する団体が一堂に会し、意見交換をする取組が行われた。				
------	---------	---	--	--	--	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 持続可能なまちづくりのため、まちづくり協議会が主催する事業において、参加者から寄付を募り、今後の事業の資金にするなどの取組が行われている。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 市民主体で実施している事業であるため、一足飛びに地域課題の解決へ至るわけではなく、少しずつ着実に事業を進めていく必要がある。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 交付金により、行政では行き届かない、地域に必要な事業に対して資金が使われている。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 現在、西、市が洞小学校区にまちづくり組織である、まちづくり協議会が設置されているが、今後も地域の特性に応じたまちづくり組織の立ち上げを支援していく。